

データリンク (概要編)

目 次

1.データリンクの概要(図面要素・図面マーカー共通)	2
データリンクの機能	
コマンドの起動	
[タイプ]の設定	
2.データリンクの設定方法(図面要素).....	6
[Excelのセル位置指定]の設定	
[アクション]の設定	
一括保存・読み込み	
プレビュー・編集	
3.データリンクの設定方法(図面マーカー).....	36
[Excelのセル位置指定]の設定	
[アクション]の設定	

更新日：2026/6/1 Rebro2026対応

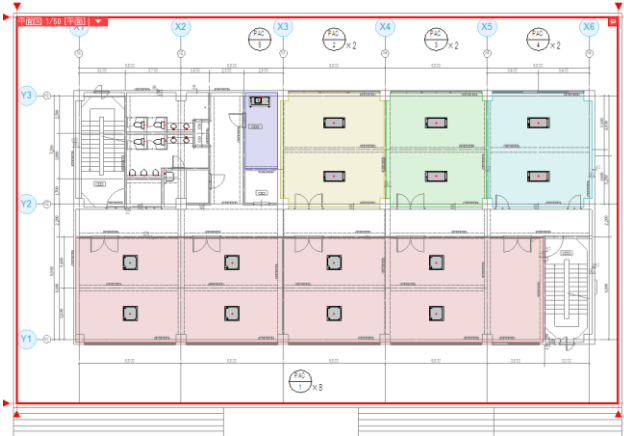
1. データリンクの概要(図面要素・図面マーカー共通)

データリンクの機能

データリンクの対象は、「図面要素」と「図面マーカー」のどちらかを選択でき、選択した対象によって利用できる機能が一部異なります。

「図面要素」を対象とした場合

- Excelで作成された機器表などの情報を、レブロの図面要素のプロパティに取り込むことができます。
- レブロの図面要素の情報を、機器表/発注表などのExcelテンプレートに合わせて、Excelファイルで出力することができます。
- レブロの図面要素の情報を、機器表/発注表などのExcelテンプレートに合わせて、図面要素とリンクした表を図面上に貼り付けることができます。

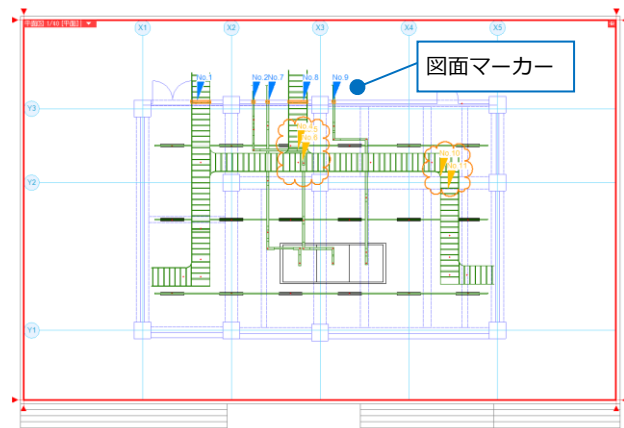


記号	名称	機器仕様		相・電圧 (V・V)	動力 (kW)	起動 方式	台数
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相	0.028		8
		冷房能力(W)	3.6	200V			
		暖房能力(W)	4				
		ファン(W)	0.053×1				
		風量(m³/min)	(急)2.5 (強)1.5 (弱)1.0				
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7				
		質量(kg)	24.5				
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向	単相	0.037		2
		冷房能力(W)	4.5	200V			
		暖房能力(W)	5				
		ファン(W)	0.053×1				
		風量(m³/min)	(急)4.5 (強)3 (弱)1				
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7				

「図面マーカー」を対象とした場合

- レブロの図面マーカーの情報を、進捗表などのExcelテンプレートに合わせて、Excelファイルで出力することができます。
- レブロの図面マーカーの情報を、進捗表などのExcelテンプレートに合わせて、図面マーカーとリンクした表を図面上に貼り付けることができます。

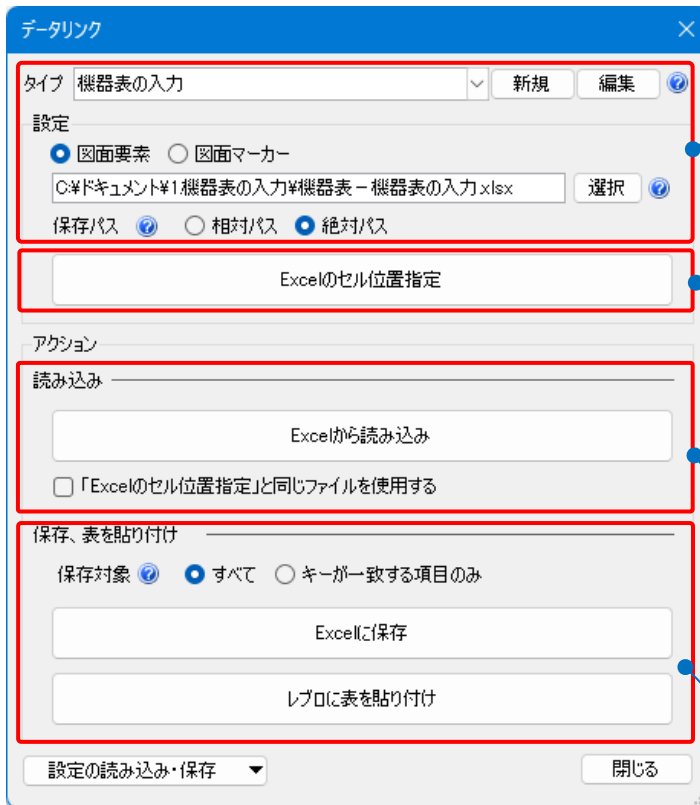
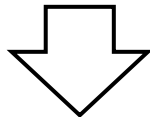
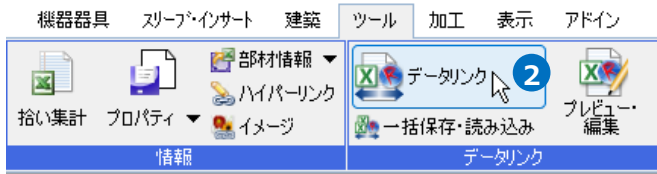
※図面マーカーについては、テクニカルガイド「[図面マーカー](#)」を参照ください。



マーカー	現在の状態	内容	ピンの位置(XYZ)	状態	コメント	作成者	日時
干渉位置1	○	干渉位置の確認と修正	2957.41, 12450, 3700	NG	干渉しています。	○◎担当	2026/05/01
				OK	スリーブを挿入しました。	●◎担当	2026/05/13
干渉位置2	○	干渉位置の確認と修正	5969.77, 12450, 3320	NG	干渉しています。	○◎担当	2026/05/01
				OK	スリーブを挿入しました。	●◎担当	2026/05/13
干渉位置3	!	干渉位置の確認と修正	8400, 9793.6, 3670	NG	干渉しています。	○◎担当	2026/05/01
				確認	ルート編集が必要です。	●◎担当	2026/05/13
干渉位置4	!	干渉位置の確認と修正	8400, 9805.57, 3670	NG	干渉しています。	○◎担当	2026/05/01
				確認	ルート編集が必要です。	●◎担当	2026/05/13
干渉位置5	!	干渉位置の確認と修正	8655.68, 9617.19, 3600	NG	干渉しています。	○◎担当	2026/05/01
				確認	ルート編集が必要です。	●◎担当	2026/05/13
干渉位置6	!	干渉位置の確認と修正	8655, 9182.38, 3600	NG	干渉しています。	○◎担当	2026/05/01
				確認	ルート編集が必要です。	●◎担当	2026/05/13
干渉位置7	○	干渉位置の確認と修正	6820, 12450, 3100.77	NG	干渉しています。	○◎担当	2026/05/01

コマンドの起動

- 1 Excelと紐づけるレプロ図面を開きます。
- 2 [ツール]タブ-[データリンク]をクリックします。
→[データリンク]ダイアログが開きます。



データリンクの対象やリンクするExcelをタイプごとに指定します。
p.4~5

レプロ図面の情報とリンクするExcelのセル位置を指定します。
「図面要素」の設定方法：p.6~24
「図面マーカー」の設定方法：p.36~45

レプロの図面要素にリンクしたExcelファイルの値を読み込みます。
※対象が「図面要素」の場合のみ使用できます。
p.25~26

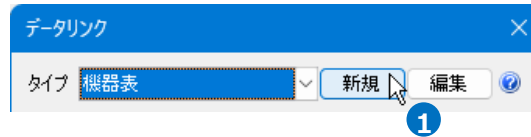
リンクしたExcelのテンプレートに合わせて、レプロ図面の情報をExcelファイルに出力したり、レプロ図面とリンクした表を貼り付けたりすることができます。
「図面要素」の設定方法：p.27~29
「図面マーカー」の設定方法：p.46~47

[タイプ]の設定

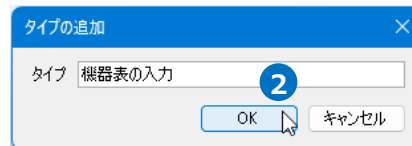
レプロとExcelで設定した内容の組み合わせをタイプと呼びます。

タイプごとに、データリンクの対象やリンクするExcelを指定します。

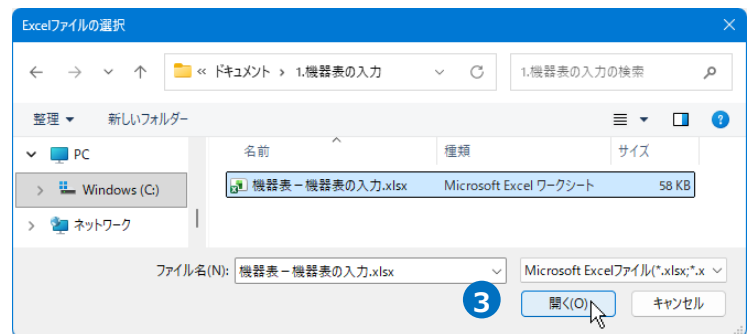
- 1 [新規]をクリックし、タイプを新しく作成します。



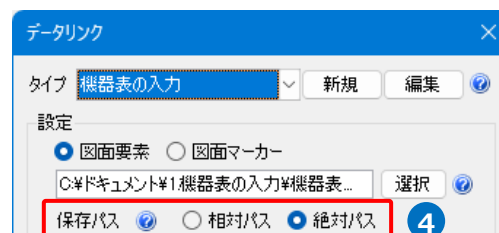
- 2 [タイプの追加]ダイアログが開きます。タイプ名を入力して[OK]をクリックします。



- 3 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。データを読み込む、または出力するExcelファイルを選択し、[開く]をクリックします。



- 4 Excelファイルの保存パスを指定します。



● 補足説明

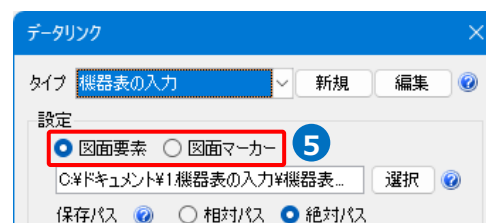
・「相対パス」: Excelファイルの保存位置を、現在開いている図面が格納されているフォルダからの相対位置で指定します。図面とExcelファイルの位置関係を変更しなければ、図面とExcelファイルの保存場所を変更してもリンクが維持されます。

・「絶対パス」: Excelファイルの保存位置を、PC名やドライブを起点として指定します。Excelファイルの保存場所が変わらなければ、図面をどこに保存してもリンクは維持されます。

(他のPCで図面を開く場合は、Excelファイルの保存場所に接続する必要があります。)

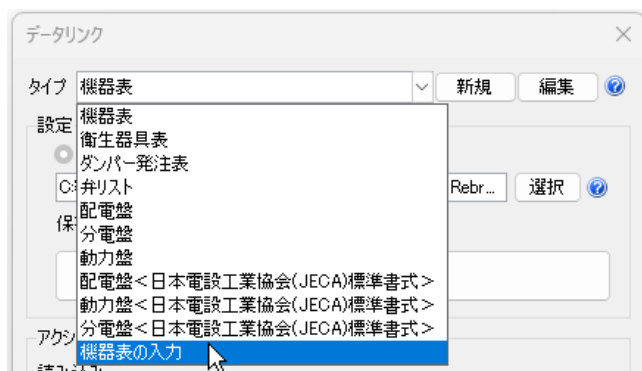
- 5 データリンクの対象を選択します。

Memo
「図面要素」を対象とした場合の以降の設定方法 : p.6~35
「図面マーカー」を対象とした場合の以降の設定方法 : p.36~47

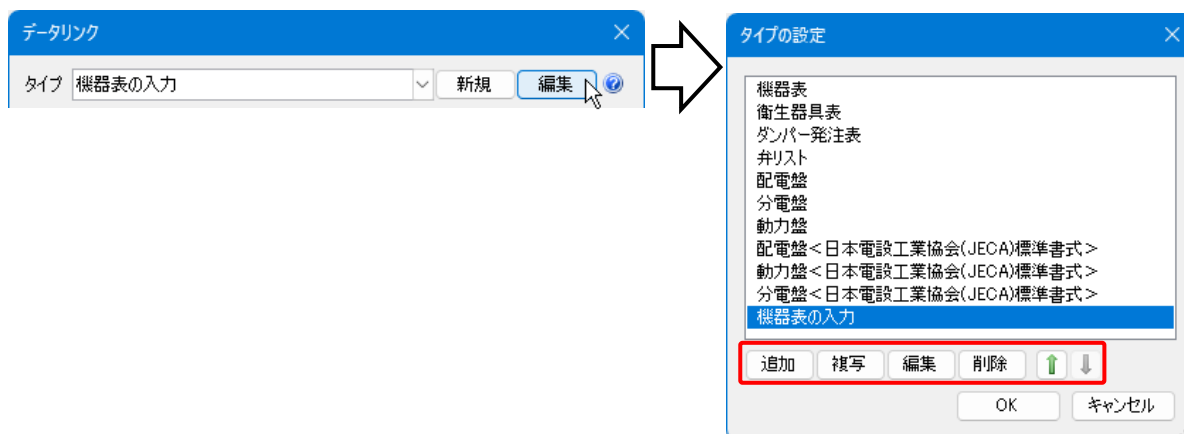


- 補足説明

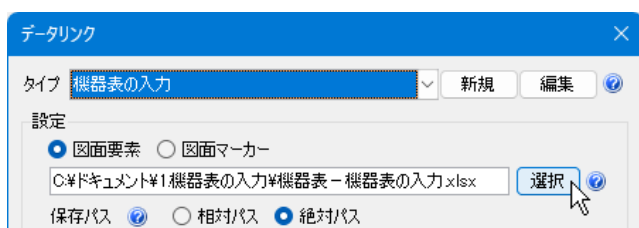
一度作成したタイプは次回以降、プルダウンから選択することができます。



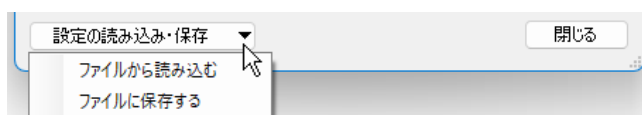
[編集]をクリックし、[タイプの設定]でタイプの名前の変更やタイプの削除、並び替えなどの編集ができます。



既存のタイプのExcelを変更する場合は、[選択]よりリンクするExcelを選択します。



各タイプは、[設定の読み込み・保存]からファイルに保存し、別のPCで利用することができます。



2. データリンクの設定方法(図面要素)

[Excelのセル位置指定]の設定

[Excelのセル位置指定]で、図面要素のプロパティ項目とExcelのセルの紐づけを行います。

[Excelのセル位置指定]をクリック。

Excelとリンクする対象要素の絞り込みの設定

選択したプロパティ項目を割り当てるExcelのセル位置の指定

Excelとリンクするプロパティ項目の選択とキーの設定

記号	名称	機器仕様	相電圧	電力	配管方式	設置場所	設置	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向 冷房能力(kW) 3.6 暖房能力(kW) 4 ファン(kW) 0.053 × 1 風量 (m ³ /min) (冷)12.5 (暖)11.5 (静)10 液管/ガス管 (mm) φ6.4/φ12.7 質量(g) 24.5	単相	0.026	8	○	1FL	○○工業 事務室 FXABC36D
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 2方向 冷房能力(kW) 4.5 暖房能力(kW) 5 ファン(kW) 0.053 × 1 風量 (m ³ /min) (冷)14.5 (暖)13 (静)11 液管/ガス管 (mm) φ6.4/φ12.7 質量(g) 24.5	単相	0.037	2	○	1FL	○○工業 事務室 FXABC45D
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 2方向 冷房能力(kW) 4.5	単相	0.037	2	○	1FL	○○工業 事務室 FXABC45D

[対象]の設定

Excelとリンクする対象を絞り込みます。

- 1 検索する文字列を入力します。

対象 _____
PAC 1 絞り込み
絞り込み対象 ▼ キーワード ▼ 前方一致 ▼

- 2 [絞り込み対象][キーワード]で検索する対象を絞り込みます。
[絞り込み対象]は[フロア][レイヤー][要素(検索)]タブで絞り込むことができます。

対象 _____
PAC 絞り込み
絞り込み対象 ▼ キーワード ▼ 2 前方一致 ▼

絞り込み対象
フロア レイヤー 要素(検索)
フロア
2FL(+4000)
1FL(±0)
外部参照を含む

絞り込み対象
フロア レイヤー 要素(検索)
区分 ○ グループ
汎用
建築
空調-配管
空調-ダクト
衛生-給排水
衛生-消火
衛生-ガス
電気
外部参照を含む

絞り込み対象
フロア レイヤー 要素(検索)
キーワード検索の対象とする要素
文字
寸法線
3D図形
配管
ダクト
電気
機器・器具
鋼材
スリーブ・インサート
建築
スペース
外部参照を含む

絞り込み対象
キーワード
共通、用途、材料
名称 レイヤー
用途 材料サブセット
部材情報、モジュール
機器番号 枝番号
名称 型番
略号 その他
サイズ、基準フロア
サイズ 基準フロア
梁番号
記号 枝番
電気
条数記号 敷設方法 点滅区分
盤名称 回路番号 添字 ▼
テキスト、寸法値
文字列 寸法値
フォント サイズ
カスタムプロパティ
IFC情報
識別情報
GUID 要素名 要素ID
外部参照ID 部材ID 単線記号ID
すべて選択 すべて解除

3 入力した文字列に対して、検索する条件を「前方一致」「部分一致」「完全一致」から選択します。

対象 PAC 絞り込み

絞り込み対象 キーワード 前方一致

プロパティ項目 前方一致

キー 出力順

部分一致

完全一致

4 [絞り込み]をクリックします。
→検索条件に合致する図面上の要素が絞り込まれ、プロパティ情報が表示されます。

対象 PAC 絞り込み

絞り込み対象 キーワード 前方一致

プロパティ項目

キー 出力順 15件

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	PAC-1
	部材情報	枝番号	
	識別情報	要素名	パッケージ...
	部材情報	名称	ラウンドプロ...
	部材情報	型番	36型
	部材情報	メーカー名	
	部材情報	備考	
	部材情報	通称	
	部材情報	機器分類コード	空調機 [50...

検索結果の件数が表示されます。

検索結果に表示する対象要素の切り替えができます。

一覧から追加 追加 編集 削除

< 1 / 15 >

● 補足説明

絞り込みをする文字列は、「AND」「OR」「項目指定」などの検索式にも対応しています。

対象 PAC AND 36型 絞り込み

AND検索：入力した文字列がすべて含まれている要素に絞り込みます。

(例)PAC-1 AND 36型 または PAC-1 36型

OR検索：入力した文字列のいずれかが含まれている要素に絞り込みます。

(例)PAC-1 OR PAC-2

項目指定検索：指定したプロパティ項目に、入力した文字列が含まれている要素に絞り込みます。

(例)機器番号=PAC-1

[プロパティ項目]の設定

Excelの値とリンクするプロパティ項目を選択します。初期値は、[部材情報]と[識別情報]-[要素名]の項目が選択されています。(絞り込んだ要素に[部材情報]がない場合は、[識別情報]-[要素名]のみ表示されます。)

対象: PAC
絞り込み: PAC
絞り込み対象: キーワード
前方一致
プロパティ項目
キー: 出力順 15件

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	PAC-1
	部材情報	枝番号	
	識別情報	要素名	パッケージエ...
	部材情報	名称	ラウンドフロ...
	部材情報	型番	36型
	部材情報	メーカー名	
	部材情報	備考	
	部材情報	通称	
	部材情報	機器分類コード	空調機 (50...

プロパティ項目の並び順を変更します。

[編集][削除]より、プロパティ項目の変更と削除ができます。

図面上で選択した要素のプロパティ項目から項目を選択できます。

[一覧から追加]

対象要素のプロパティ項目を一覧で表示し、選択した項目を追加することができます。

一覧から追加 追加 編集 削除

追加するプロパティ項目にチェックを入れます。

最大3つのプロパティ値を参照できます。

選択	カテゴリ	プロパティ項目	プロパティ値
<input type="checkbox"/>	単線	常に平面記号を表示する	しない
<input checked="" type="checkbox"/>	スペース	部屋	事務室3 事務室1 (部屋に依存)
<input type="checkbox"/>	スペース	施工区分	(ゾーンに依存) 施工区分未設定
<input type="checkbox"/>	スペース	対象室	対象室未設定
<input type="checkbox"/>	拾い集計	グループ	機器・器具 / パッケージエアコン
<input type="checkbox"/>	拾い集計	集計する	する
<input type="checkbox"/>	拾い集計	大分類	パッケージエアコン
<input type="checkbox"/>	拾い集計	中分類	ビル用マルチ
<input type="checkbox"/>	拾い集計	小分類	室内機
<input checked="" type="checkbox"/>	拾い集計	名称	天井カセット2方向(2.0HP) 床置形 ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン
<input checked="" type="checkbox"/>	拾い集計	型番	45型 71型 36型
<input type="checkbox"/>	拾い集計	単位	台
<input type="checkbox"/>	接続口情報	①用途	冷暖
<input type="checkbox"/>	接続口情報	②サイズ	ガス

[追加]

対象要素のプロパティ項目を、[カテゴリ]と[プロパティ項目]を選択して追加することができます。また、レプロのプロパティにない項目も設定することができます。

一覧から追加 追加 編集 削除

[カテゴリ]と[プロパティ項目]を選択します。

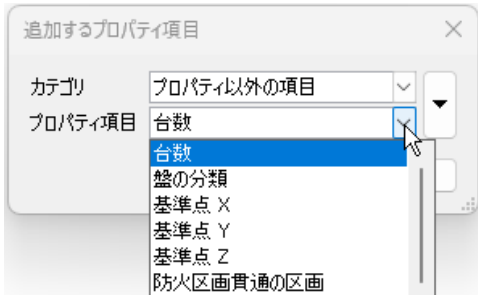
Memo

下記の[カテゴリ]を選択すると、プロパティ項目を直接入力できます。また、スポイトアイコンを使用すると、Excelファイルのセルから文字を取得できます。

カスタム/部材情報/部材情報(BLCC標準 仕様属性項目)/
ハイパーリンク/イメージ/親の盤情報(2次側)/盤情報(1次側)

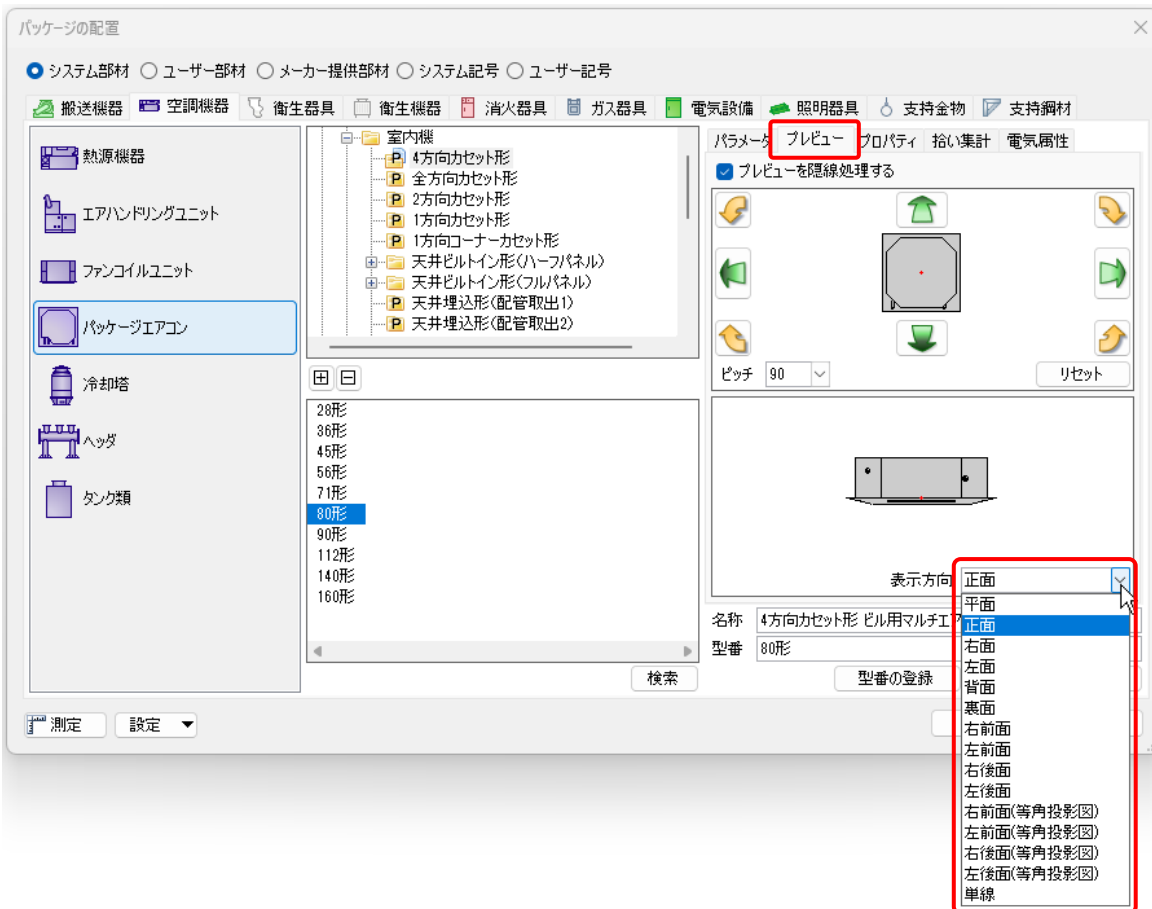
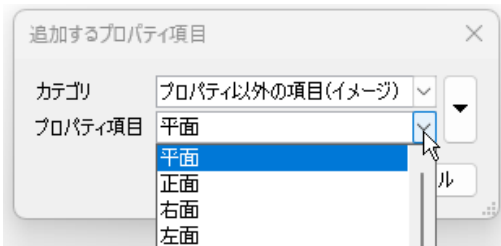
● 補足説明

[カテゴリ]が「プロパティ以外の項目」の場合、「台数」「盤の分類」「基準点」「防火区画貫通の情報」「接続情報」を選択できます。

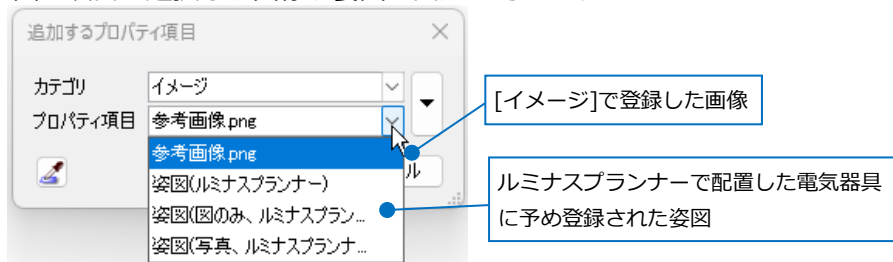


- ・「台数」：機器の台数を出力します。
- ・「盤の分類」：盤の分類を出力します。
- ・「基準点」：プロパティ[幾何情報]-[基準点]をXYZの項目に分けて出力します。
- ・「防火区画貫通」：防火区画貫通の情報を出力します。
- ・「接続情報」：機器、配管、ダクトに接続されている要素の数と要素のGUIDを出力します。

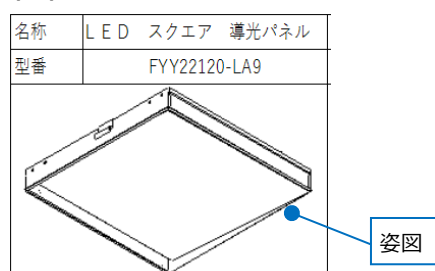
[カテゴリ]が「プロパティ以外の項目(イメージ)」の場合、要素タイプ「機器・器具」の平面や正面などのイメージ画像を出力できます。出力できるイメージは、[機器器具の配置]ダイアログの[プレビュー]タブの内容です。



[カテゴリ]が[イメージ]の場合、[ツール]タブ-[イメージ]で要素に登録した画像と、[機器器具]タブ-[メーカー提供部材]の[ルミナスプランナー]より配置したパナソニック製品の電気器具に予め登録された姿図の項目を選択し、画像や姿図の出力ができます。



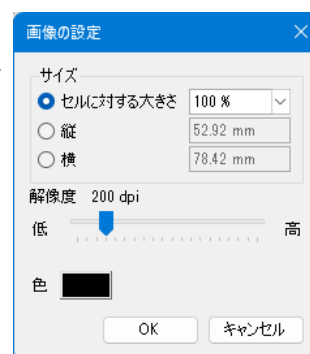
(例)ルミナスプランナーで配置した電気器具の姿図を出力



[機器器具]タブ-[メーカー提供部材]の[ルミナスプランナー]は、使用許諾書を確認の上、[パナソニック製メーカー提供部材を使用する]にチェックを入れると使用できるようになります。

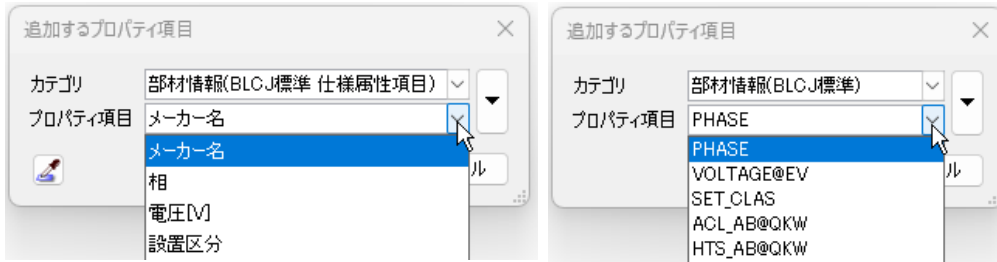


カテゴリ[イメージ]または[プロパティ以外の項目(イメージ)]の項目をセルに割り当てる場合、[画像の設定]ダイアログで画像のサイズ、解像度、色を設定できます。(セルの割り当て方法はp.17~18を参照ください。)



● 補足説明

機器の部材情報のプロパティに、BLCJ標準の仕様属性項目が設定されている場合、カテゴリ[部材情報(BLCJ標準 仕様属性項目)][部材情報(BLCJ標準)]の項目を選択できます。



- ・ [部材情報(BLCJ標準 仕様属性項目)] : BLCJ標準 仕様属性項目のコード(BLCJ標準)を出力します。
- ・ [部材情報(BLCJ標準)] : BLCJ標準 仕様属性項目が設定されたプロパティの値を出力します。

項目	値	BLCJ標準 仕様属性項目
企業番号	A001	企業コード
メーカー名		
相	単相	相
電圧[V]	200	電圧[V]
設置区分	屋内	設置区分
冷媒名		
備考		備考

異なる部材情報のプロパティ項目名でも、同じBLCJ標準 仕様属性項目が設定されている場合は、データリンクで[部材情報(BLCJ標準)]の項目を設定することで同じセルに値を出力することができます。

[部材情報(BLCJ標準)]を設定した場合

機器番号	BLCJ標準
PAC-1	A001
PAC-2	B001

プロパティ項目名は異なりますが、BLCJ標準が同じため、両方の機器の値が出力されます。

[部材情報]-[企業番号]を設定した場合

機器番号	企業番号
PAC-1	A001
PAC-2	

「PAC-2」の機器には、プロパティ項目[企業番号]が存在しないため、空欄になります。

[キー]の設定

[対象]で絞り込みした要素とExcelのデータを紐づけするためのキーを設定します。
レプロの要素とExcelの両方に存在している項目を設定します。

例)機器番号

記号	名称	仕様	単位	数量	単位換算	標準	備考	検索	表示
PAC-1	汎用マルチ室内機	型式 天吊りセッテ 420用 性能能力(kW) 4.5 騒音能力(kW) 4 ファン能力 0.653×1 質量(m³/min) 10.5 (静)11.5 (動)10 消費電力(kW) 0.6/0.12/2 質量(kg) 24.5	標準	0.025	1	○			
PAC-2	汎用マルチ室内機	型式 天吊りセッテ 220用 性能能力(kW) 4.5 騒音能力(kW) 5 ファン能力 0.653×1 質量(m³/min) 10.5 (静)11.5 (動)11 消費電力(kW) 0.6/0.12/2 質量(kg) 24.5	標準	0.037	2	○			
PAC-3	汎用マルチ室内機	型式 天吊りセッテ 220用 性能能力(kW) 4.5 騒音能力(kW) 5 ファン能力 0.653×1 質量(m³/min) 10.5 (静)11.5 (動)11 消費電力(kW) 0.6/0.12/2 質量(kg) 24.5	標準	0.037	2	○			
PAC-4	汎用マルチ室内機	型式 天吊りセッテ 220用 性能能力(kW) 4.5 騒音能力(kW) 5 ファン能力 0.653×1 質量(m³/min) 10.5 (静)11.5 (動)11 消費電力(kW) 0.6/0.12/2 質量(kg) 24.5	標準	0.037	2	○			
PAC-5	汎用マルチ室内機	型式 吊り型 性能能力(kW) 7.1 騒音能力(kW) 6 ファン能力 0.653×1 質量(m³/min) 12 (静)13.5 (動)13.5 消費電力(kW) 0.5/0.15/0 質量(kg) 29.5	標準	0.072	1	○			

[キー]をクリックし、キーにするプロパティ項目を選択します。

1つのプロパティ項目だけではレプロの要素とExcelのデータを紐づけられない場合、複数設定できます。

キーを設定している項目に [🔑] が表示されます。

項目の並び順を変更します。上から優先して紐づけます。

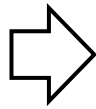
[出力順]の設定

プロパティ項目を使用してデータを出力する順番を設定します。

指定がない場合は、キーに指定したプロパティ項目を基準に並べて出力します。

[出力順]をクリックし、順番を設定するプロパティ項目を選択します。

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	PAC=1
	部材情報	枝番号	
	部材情報	名称	ラウンドフローカ...
	部材情報	型番	36型
	部材情報	要素名	パッケージエアコ...
	部材情報	メーカー名	
	部材情報	備考	
	部材情報	通称	
	部材情報	機器分類コード	空調機 [50-0...



カテゴリ	プロパティ項目	降順/昇順/設定順
フロアと高さ	基準フロア	昇順
		降順
		設定順

「昇順」または「降順」を選択します。部屋やフロアなど順番が定義されているプロパティ項目は、「設定順」も選択できます。

Memo

複数のプロパティ項目を指定した場合、上から優先して並び替えて出力します。

基準フロア順に並び替え、同じフロア内で機器番号順に並び替えて出力します。

カテゴリ	プロパティ項目	降順/昇順/設定順
フロアと高さ	基準フロア	昇順
部材情報	機器番号	昇順

● 補足説明

出力順の設定は、[データリンク]ダイアログの「保存、表を貼り付け」の[保存対象]にて「すべて」を選択した場合に、[Excelに保存][レブロに表を貼り付け]に反映します。(p.25参照)

タイプ: 機器表の入力

設定: 図面要素 図面マーカー

保存パス: 絶対パス 相対パス

Excelのセル位置指定: _____

アクション

読み込み: _____

「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する

保存、表を貼り付け

保存対象: すべて キーが一致する項目のみ

Excelに保存: _____

レブロに表を貼り付け: _____

設定の読み込み・保存: _____ 閉じる

セル位置の指定

図面要素の情報を入出力する範囲を指定します。

- 1 要素1つ分のデータに該当する範囲をドラッグで囲みます。

繰返し方向 縦 横 列と行の設定

基準範囲の確定 値のセルを指定 セル枠の確定 解除 すべて解除

記号	名称	機器仕様		相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元操作	遠方監視 機能	自來 電	設置 場所	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	3.6	200V							事務室1	FXABC36D
		暖房能力(kW)	4									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m ³ /min)	(強)12.5 (弱)11.5 (弱)10									
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7									
		質量(kg)	24.5									
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	4.5	200V							事務室2	FXABC45D
		暖房能力(kW)	5									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m ³ /min)	(強)14.5 (強)13 (弱)11									
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7									
		質量(kg)	24.5									
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	4.5	200V							事務室3	FXABC45D

ドラッグで囲む

- 2 [基準範囲の確定]をクリックします。
→基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。

繰返し方向 縦 横 列と行の設定

基準範囲の確定 値のセルを指定 セル枠の確定 解除 すべて解除

記号	名称	機器仕様		相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元操作	遠方監視 機能	自來 電	設置 場所	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	3.6	200V							事務室	FXABC36D
		暖房能力(kW)	4									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m ³ /min)	(強)12.5 (強)11.5 (弱)10									
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7									
		質量(kg)	24.5									
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	4.5	200V							事務室	FXABC45D
		暖房能力(kW)	5									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m ³ /min)	(強)14.5 (強)13 (弱)11									
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7									
		質量(kg)	24.5									
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向	単相	0.037		2	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	4.5	200V							事務室	FXABC45D

セルにプロパティ項目を割り当て

基準範囲(濃いピンクの枠)内でセルを選択し、各セルにプロパティ項目を割り当てます。

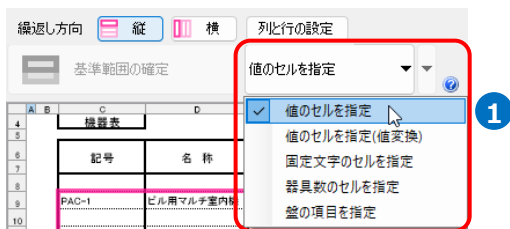
セルの関連付けの方法には、[値のセルを指定][値のセルを指定(値変換)]

[固定文字のセルを指定][器具数のセルを指定][盤の項目を指定]の5種類があります。

値のセルを指定

基準範囲のセルに対し、図面上の要素のプロパティ項目を1対1で割り当てます。

- 1 「値のセルを指定」を選択します。

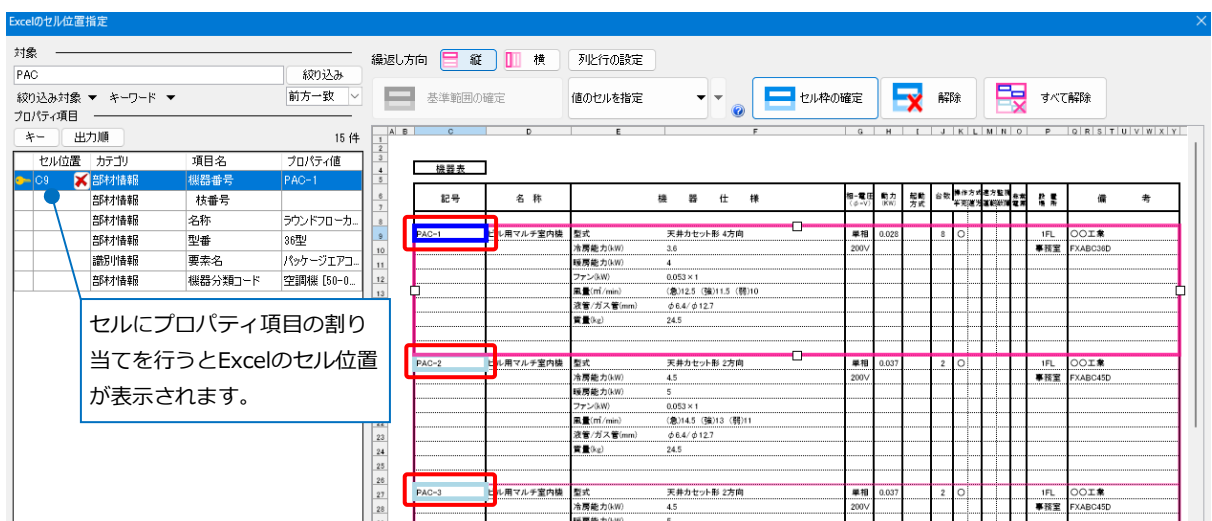
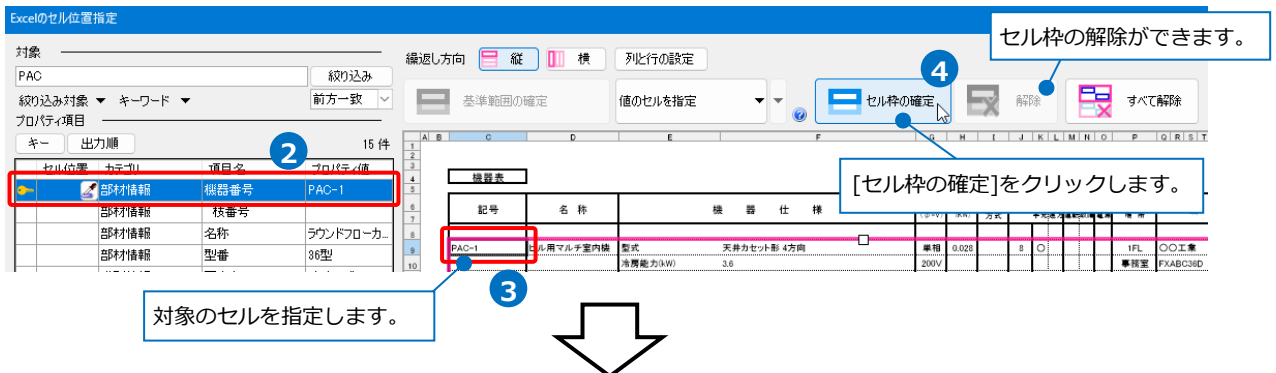


- 2 [プロパティ項目]からセルに割り当てるプロパティ項目を選択します。

- 3 2で選択した項目を割り当てるセルを指定します。

- 4 [セル枠の確定]をクリックします。

→選択したセルが青色の枠で囲われ、繰り返し範囲の同じ位置のセルが水色の枠で囲われます。



● 補足説明

セルにプロパティ項目を割り当てる場合、スポイトを使用することもできます。

・プロパティ項目を個別に設定

設定するプロパティ項目のスポイトをクリックし、セルを指定します。

プロパティ項目

キー 出力順 15件

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	PAC-1
	部材情報	枝番号	
	部材情報	名称	ラウンドフローカ...



記号	名称	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 冷房能力(kW)

スポイトを選択します。
 スポイト選択をキャンセルする場合はコンテキストメニュー
 [キャンセル]またはBackSpaceキーで行います。

・複数のプロパティ項目をまとめて設定

設定するプロパティ項目を複数選択してからスポイトをクリックし、最初のセルを指定後、連続してセルを指定する方向にマウスカースルを移動し、クリックします。

部材情報	型番	36型
識別情報	要素名	パッケージエア...
部材情報	機器分類コード	空調機 [50-0...
部材情報	冷房能力(kW)	
部材情報	暖房能力(kW)	
部材情報	ファン(kW)	
部材情報	風量 (m ³ /min)	
部材情報	液管/ガス管(mm)	
部材情報	質量(kg)	



機器仕様	
型式	天井カセット形 4方向
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053 × 1
風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7
質量(kg)	24.5

設定するプロパティ項目を複数選択し、
 スポイトをクリックします。

最初のプロパティ項目を設定する
 セルをクリックします。

機器仕様	
型式	天井カセット形 4方向
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053 × 1
風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7
質量(kg)	24.5



機器仕様	
型式	天井カセット形 4方向
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053 × 1
風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7
質量(kg)	24.5

選択したプロパティ項目が一括で設定
 できます。

設定する方向にマウスカースルを移動し、
 クリックします。

値のセルを指定(値変換)

Excel上の値と要素のプロパティ項目の値を変換して割り当てます。下記の例のように、表には「○」と表記されている値を「手元」や「遠隔」と読み替えたい場合などに使用します。

- 1 「値のセルを指定(値変換)」を選択します。



- 2 プロパティ項目より項目名を選択します。

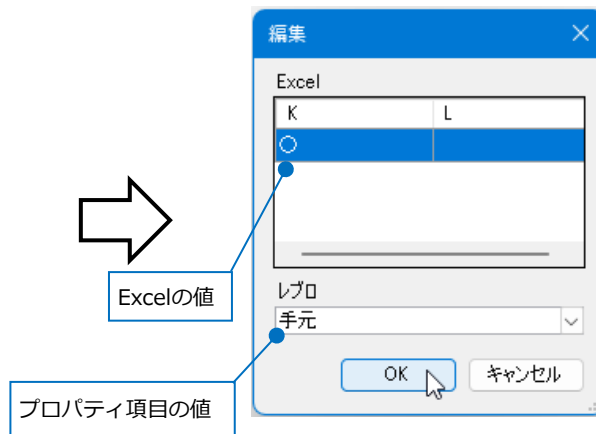
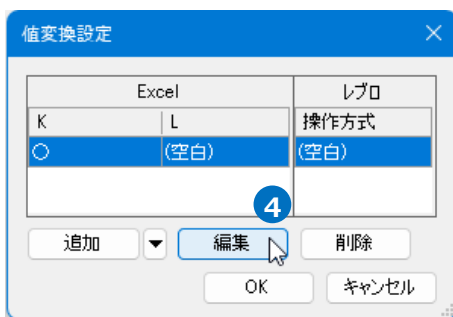
- 3 該当のセルを選択し、[セル枠の確定]をクリックします。

The screenshot shows a software interface with a table of equipment specifications. A red box highlights the 'セル枠の確定' button in the toolbar. A blue box highlights a cell in the table containing '○'. A callout bubble points to this cell with the text 'セルを指定'.

記号	名称	機器仕様	単相	電圧	回転方式	動作電圧	動作電流	動作電圧	動作電流	動作電圧	動作電流	動作電圧	動作電流	動作電圧	動作電流	動作電圧	動作電流	動作電圧	動作電流
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式: 天井カセット形 4方向 冷房能力(kW): 3.5 暖房能力(kW): 4 ファン(kW): 0.053×1 風量(m³/min): 2.5/12.5 (強/11.5 (弱)110) 液管/ガス管(mm): φ8.4/φ12.7 質量(kg): 24.5	単相	0.025	200V	8	○	1FL	○O工事	事務室	FXABC3HD								
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式: 天井カセット形 2方向 冷房能力(kW): 4.5 暖房能力(kW): 5 ファン(kW): 0.053×1 風量(m³/min): 2.5/14.5 (強)11.0 (弱)111 液管/ガス管(mm): φ8.4/φ12.7 質量(kg): 24.5	単相	0.037	200V	2	○	1FL	○O工事	事務室	FXABC45D								
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式: 天井カセット形 2方向 冷房能力(kW): 4.5	単相	0.037	200V	2	○	1FL	○O工事	事務室	FXABC45D								

- 4 [値変換設定]ダイアログが開きます。

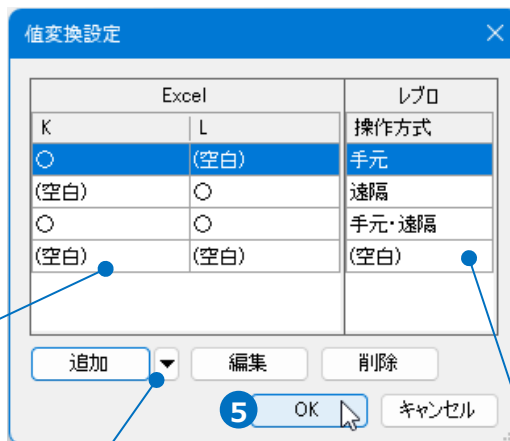
Excelの値に対応するプロパティ項目の値を設定します。
[編集]をクリックし、プロパティ項目の値を入力します。



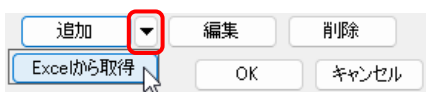
5 [追加]をクリックして、その他の変換方法を設定します。

設定ができれば、[OK]をクリックします。

複数のセルの値の組み合わせでプロパティ項目の値を設定することができます。



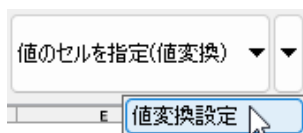
[追加]横の[▼]から[Excelから取得]をクリックするとExcelから値を自動で読み込むことができます。



プロパティ項目の値

Memo

設定後は、「値のセルを指定(値変換)」横の[▼]から[値変換設定]ダイアログを表示し、値を変更できます。



固定文字のセルを指定

プロパティと関連付けない固定文字を設定します。(項目名や単位等)

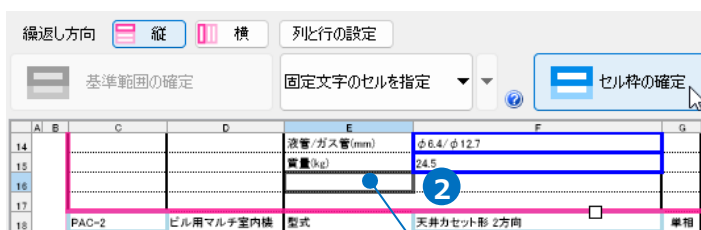
Excel上に値が入力されていなくても[Excelのセル位置指定]ダイアログ上で直接セルに文字を入力することができます。

- 1 「固定文字のセルを指定」を選択します。



- 2 該当のセルを選択し、[セル枠の確定]をクリックします。

→選択したセルが緑色の枠で囲われ、2つ目以降の繰り返し範囲の同じ位置のセルが黄緑色の枠で囲われます。



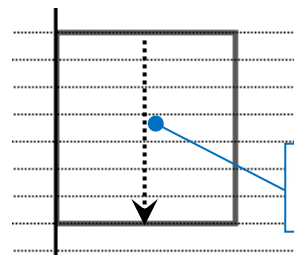
セルを指定



記号	名称	機器仕様		相-電圧 (φ-V)
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相
		冷房能力(kW)	3.6	200V
		暖房能力(kW)	4	
		ファン(kW)	0.053×1	
		風量(m ³ /min)	φ12.5 (強)11.5 (弱)10	
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7	
		質量(kg)	24.5	
PAC-2	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向	単相
		冷房能力(kW)	4.5	200V
		暖房能力(kW)	5	
		ファン(kW)	0.053×1	
		風量(m ³ /min)	φ14.5 (強)13 (弱)11	
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7	
		質量(kg)	24.5	
PAC-3	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 2方向	単相
		冷房能力(kW)	4.5	200V
		暖房能力(kW)	5	
		ファン(kW)	0.053×1	
		風量(m ³ /min)	φ14.5 (強)13 (弱)11	
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7	
		質量(kg)	24.5	

Memo

「固定文字のセルを指定」でのセル指定は、ドラッグで複数のセルを選択できます。



繰り返し方向にドラッグします。

CtrlキーやShiftキーを長押ししながらセルをクリックすることでも、複数のセルを選択することができます。

- 3 緑色のセルを選択し、文字を手入力します。

器具数のセルを指定

フロアや部屋ごとに器具数を出力します。

- 1 「器具数のセルを指定」を選択します。

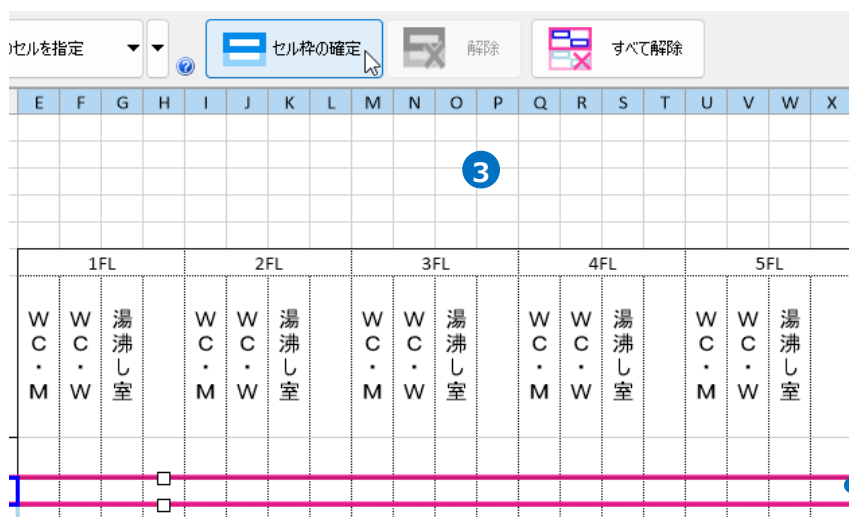


- 2 「器具数のセルを指定」横の[▼]をクリックし、[フロアの指定]にチェックを入れます。

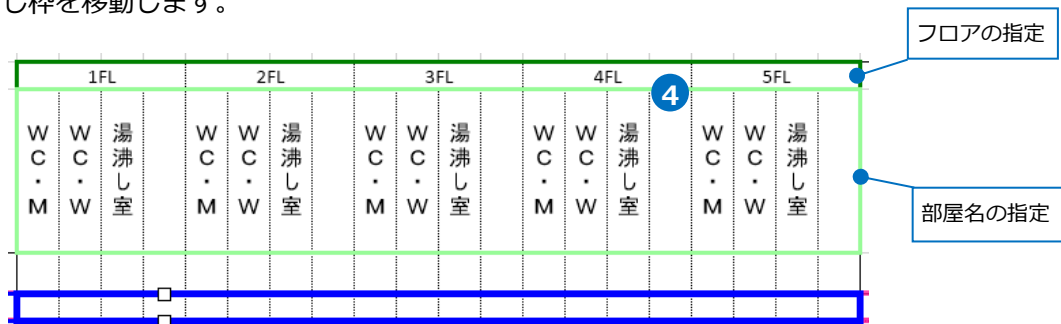


Memo
[フロアの指定]にチェックを入れると、部屋と併せてフロアごとに分けて器具数を出力します。
[図面から部屋・フロアを取得する]にチェックを入れると、Excelに部屋名やフロアを記載したセルがなくとも、出力する要素から部屋名やフロアを取得して器具数を出力します。

- 3 器具数を出力するセルを指定し、[セル枠の確定]をクリックします。



- 4 緑色の枠と黄緑色の枠が表示されます。緑色の枠でフロア、黄緑色の枠で部屋名を指定します。位置がずれている場合は、枠にカーソルを合わせマウスカursorが[↕]に変わるところで左ドラッグし枠を移動します。



盤の項目を指定

[盤の管理]の情報をExcelとリンクさせることができます。

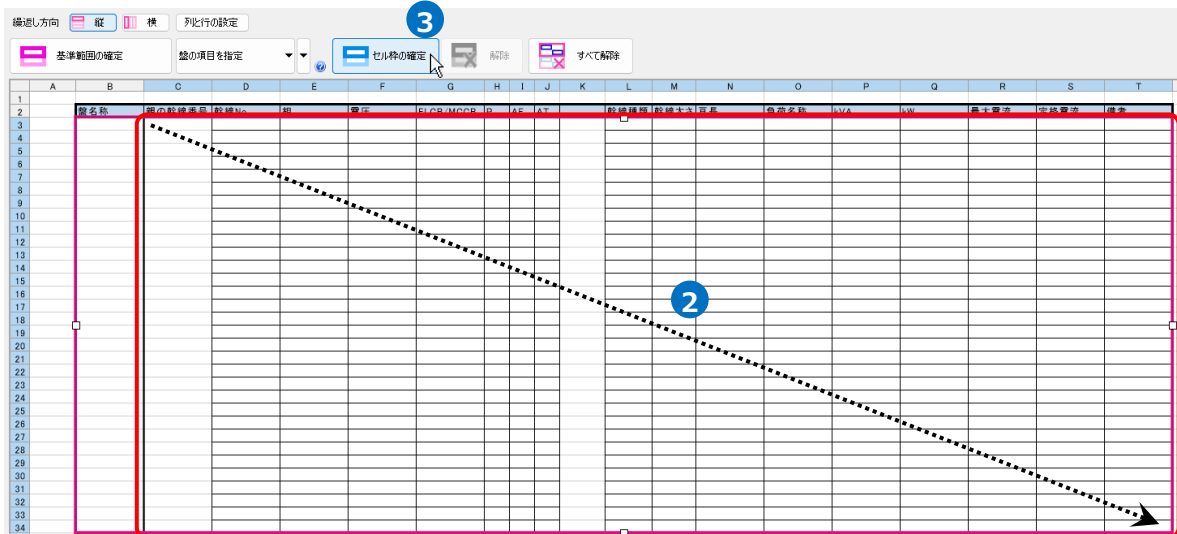
キーには、[部材情報]-[名称]を設定します。キーの設定方法はp.13を参照ください。

- 1 「盤の項目を指定」を選択します。

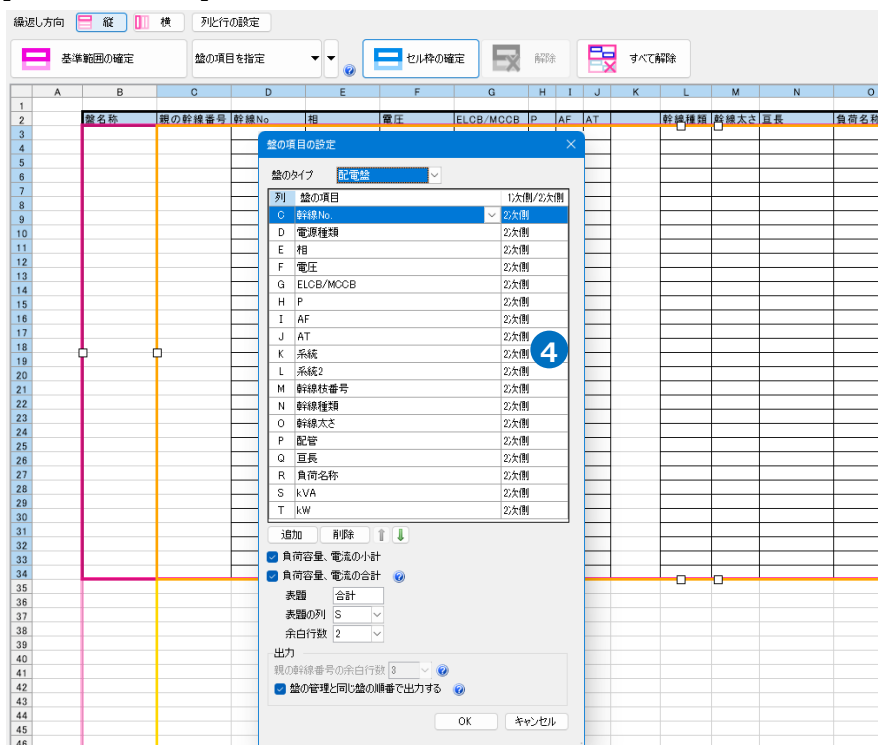


- 2 1台分の盤の情報を入力したい範囲を選択します。

- 3 [セル枠の確定] (Confirm Cell Frame) をクリックします。



- 4 選択したセル枠がオレンジ色で囲まれ、2つ目以降の繰り返し範囲の同じ範囲が黄色に変わり、[盤の項目の設定] (Specify Panel Items) ダイアログが表示されます。



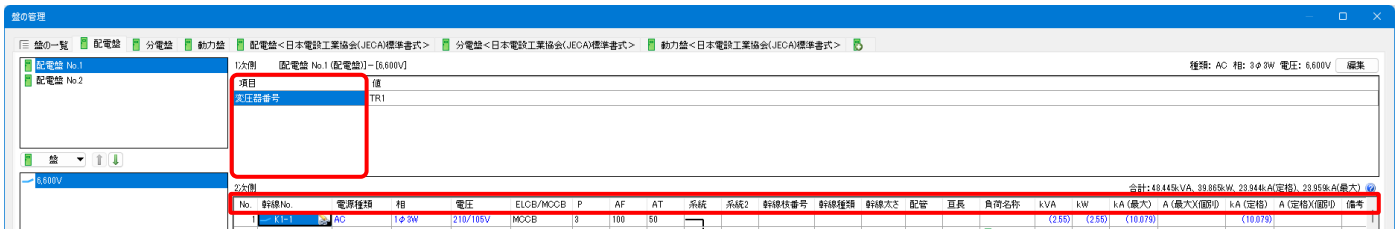
5 盤の項目を設定します。
盤に割り当てられた「盤のタイプ」を選択します。
「盤のタイプ」に合わせて、各項目に設定できる内容が変わります。

6 列ごとにリンクする項目をプルダウンから選択します。

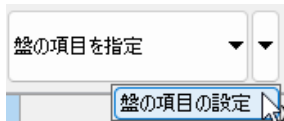


● 補足説明

[盤の項目の設定]で指定した内容は、[電気]タブ-[盤の管理]の項目とリンクします。



[盤の項目を指定]横の[▼]から[盤の項目の設定]ダイアログを表示し、設定内容を変更できます。



7 設定が完了したら[OK]をクリックして、[盤の項目の設定]ダイアログを閉じます。

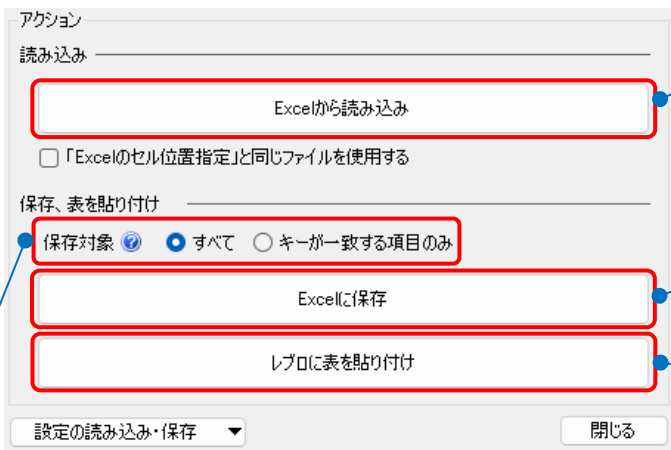
● 補足説明

[電気]タブ-[盤の管理]の[データリンクの設定を出力]より、盤の管理の情報を出力できます。

※詳しくはテクニカルガイド「[盤の管理・盤図の出力](#)」を参照ください。

[アクション]の設定

[Excelのセル位置指定]で設定した内容で、図面要素の情報を入出力します。



Excelから読み込み

「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する

保存、表を貼り付け

保存対象 すべて キーが一致する項目のみ

Excelに保存

レプロに表を貼り付け

設定の読み込み・保存

閉じる

ExcelファイルまたはCSVファイルのプロパティ情報を、図面上の要素のプロパティに読み込みます。
p.25~26

要素のプロパティ情報をExcelファイルまたはCSVファイルに保存します。
p.27

要素のプロパティ情報とリンクする表を図面上に貼り付けます。
p.28~29

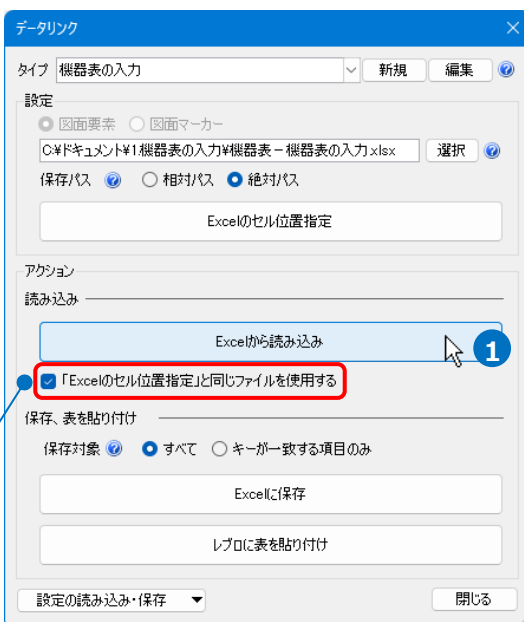
[保存対象]を指定します。

- ・すべて：絞り込みをしたすべての要素のデータを出力します。
- ・キーが一致する項目のみ：絞り込みをした要素の内、Excelファイルに記入されているキーの値が一致する要素のデータのみ出力します。

Excelから読み込み

[Excelのセル位置指定]の設定に従い、Excelファイルの値を図面上の要素のプロパティに読み込みます。

1 [Excelから読み込み]をクリックします。



データリンク

タイプ 機器表の入力

設定

図面要素 図面マーカー

C:\ドキュメント\#1\機器表の入力\機器表-機器表の入力.xlsx

保存パス 絶対パス

Excelのセル位置指定

アクション

読み込み

Excelから読み込み

「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する

保存、表を貼り付け

保存対象 すべて キーが一致する項目のみ

Excelに保存

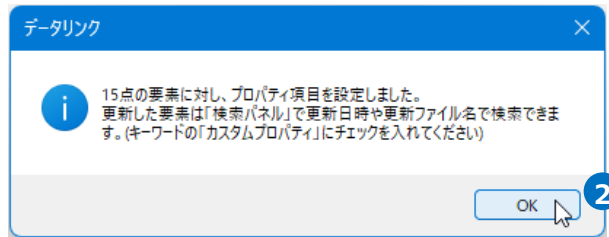
レプロに表を貼り付け

設定の読み込み・保存

閉じる

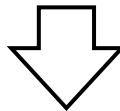
[「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する]にチェックを入れると、[Excelのセル位置指定]で指定されたファイルが参照されます。参照するファイルを指定する場合は、チェックを外します。

- 2 プロパティ項目が設定された要素の数が表示されます。[OK]をクリックします。



- 3 キーと合致した要素にプロパティ項目が設定されます。

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	回転 方式	台数	操作方式 手元/遠隔/無線	遠方監視 有/無	制御 電圧	設置 場所	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL 事務室	○◎工業 FXABC36D
		冷房能力(kW)		3.6							
		暖房能力(kW)		4							
		ファン(kW)		0.053×1							
		風量(m³/min)		(急)12.5 (強)11.5 (弱)10							
		液管/ガス管(mm)		φ6.4/φ12.7							
		質量(kg)		24.5							



Memo

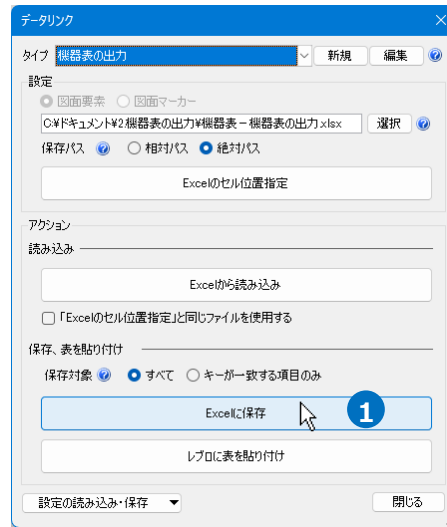
読み込みをすると、カスタムプロパティに[データリンク更新日時][データリンク更新ファイル]の項目が追加されます。

◎ カスタム	
データリンク更新日時	2026/4/30 10:00:00
データリンク更新ファイル	機器表 - 機器表の入力.xlsx

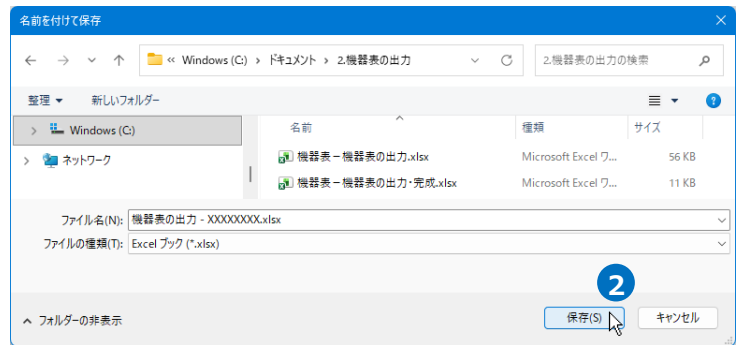
Excelに保存

[Excelのセル位置指定]の設定に従い、図面上の要素のプロパティの値をExcelファイルに出力します。

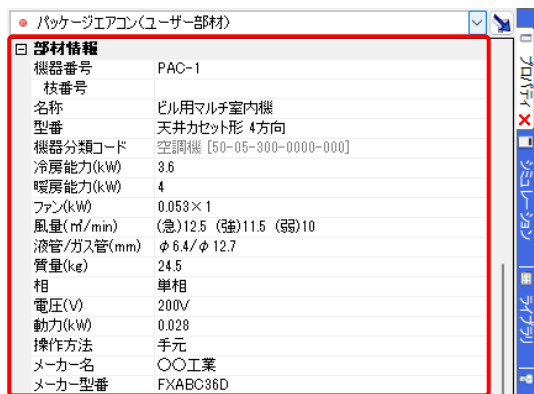
1 [Excelに保存]をクリックします。



2 [名前を付けて保存]ダイアログが開きます。保存場所を指定して、[保存]をクリックします。



3 プロパティ情報がExcel出力されます。

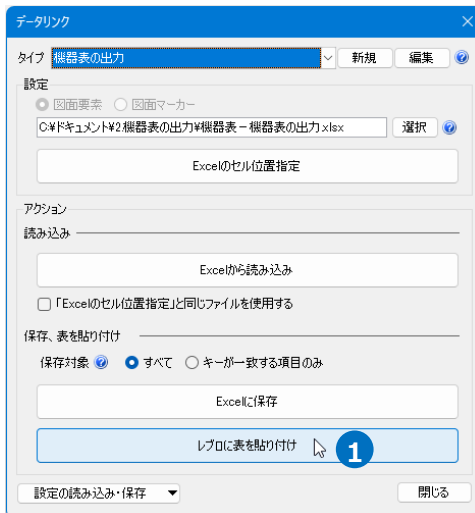


機器表		機器仕様		相電圧	動力	起動	台数	操作方式	遠方監視	非常	設置	備考
記号	名称	型式		(φ-V)	(kW)	方式		手元/遠方	運転/故障	電源	場所	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	天井カセット形 4方向		単相	0.028		8	○			1FL	〇〇工業
		冷房能力(kW)	3.6	200V							事務室1	FXABC36D
		暖房能力(kW)	4									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10									
		液管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7									
		質量(kg)	245									

レプロに表を貼り付け

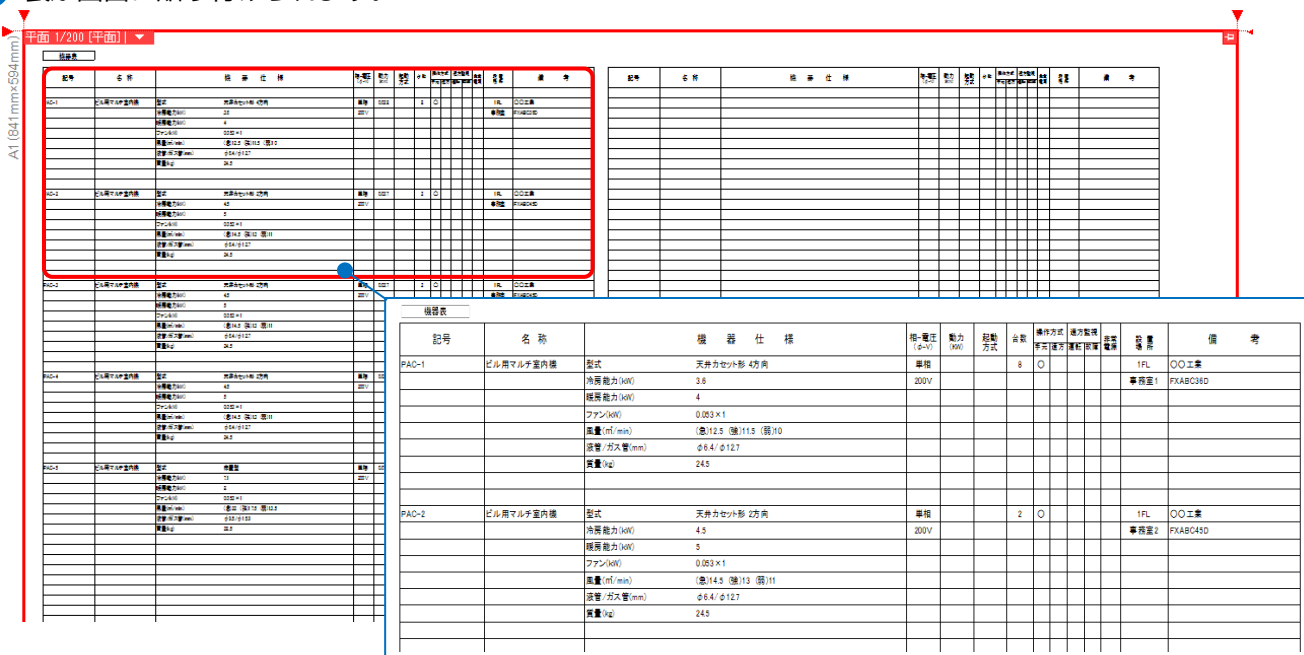
[Excelに保存]で出力されるExcelの表を図面上にレプロの表として貼り付けます。Excelファイルに含まれる、直線、円(楕円)、矩形、テキストボックスはレプロの要素として、表とグループ化された状態で貼り付けられます。

- 1 [レプロに表を貼り付け]をクリックします。



- 2 表を貼り付ける位置をクリックします。

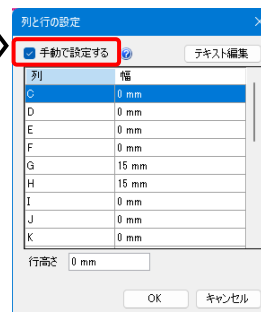
- 3 表が図面に貼り付けられます。



[Excelのセル位置指定]の[列と行の設定]から貼り付ける表の列幅と行高さを手動で設定することができます。

[手動で設定する]のチェックを外した時、または、手動で「0mm」と入力した時は、Excelで設定された大きさと同じになります。

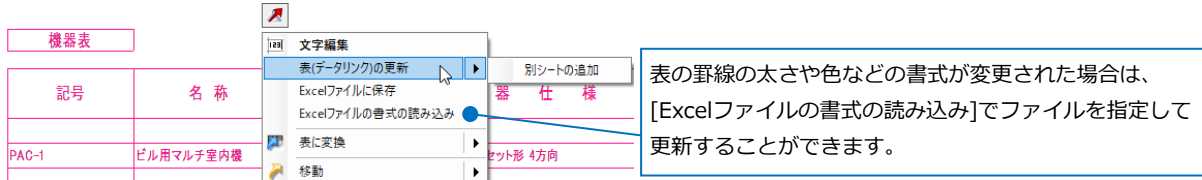
Memo



● 補足説明

図面に貼り付けた表は要素とリンクしているため、要素のプロパティの値を変更すると貼り付けた表の値も変更され、貼り付けた表の値を変更すると要素のプロパティの値も変更されます。

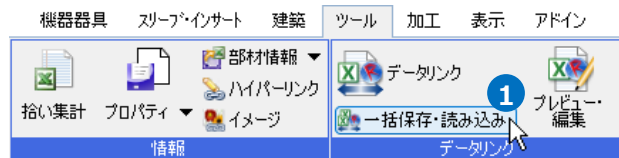
ただし、要素の増減や外部参照の設定を変更した場合は、表を選択しコンテキストメニューから[表(データリンク)の更新]を選択して更新します。



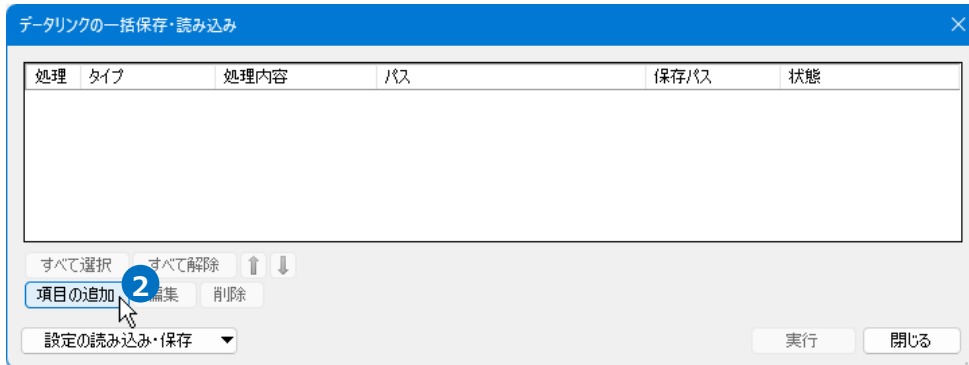
一括保存・読み込み

現在開いている図面に対し、複数のデータリンクのタイプを連続で実行します。

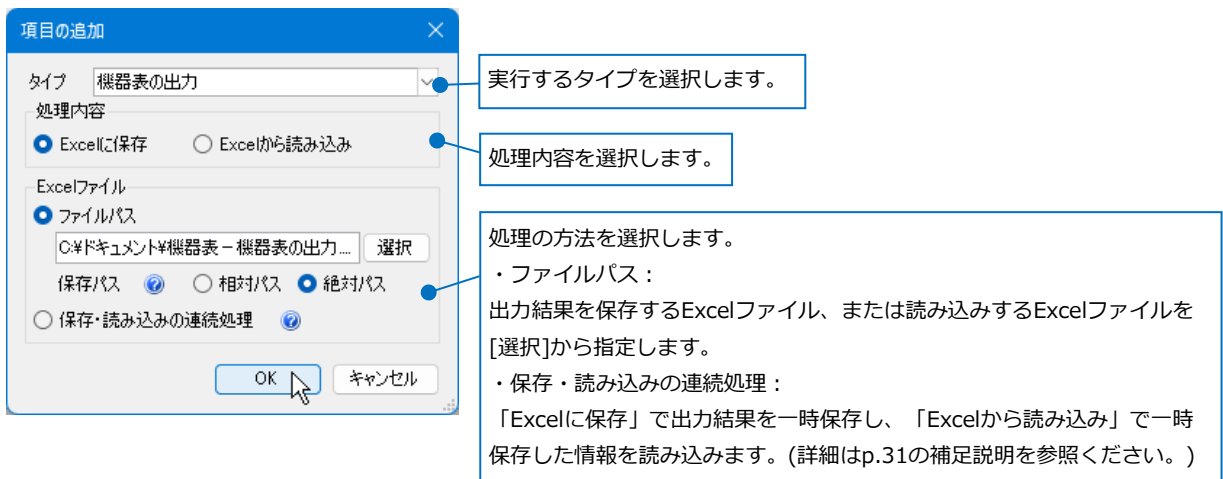
- 1 [ツール]タブ-[一括保存・読み込み]をクリックします。



- 2 [データリンクの一括保存・読み込み]ダイアログが開きます。[項目の追加]をクリックします。



- 3 [項目の追加]ダイアログが開きます。実行するタイプや処理内容などを指定し、[OK]をクリックします。

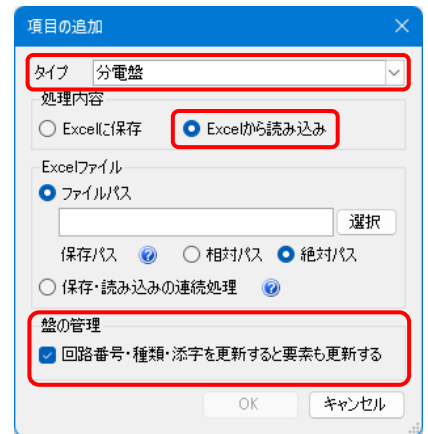


● 補足説明

回路番号の項目を設定した「盤のタイプ」の[盤の項目の設定]を行ったタイプの場合、[項目の追加]ダイアログに[盤の管理]の項目が表示されます。

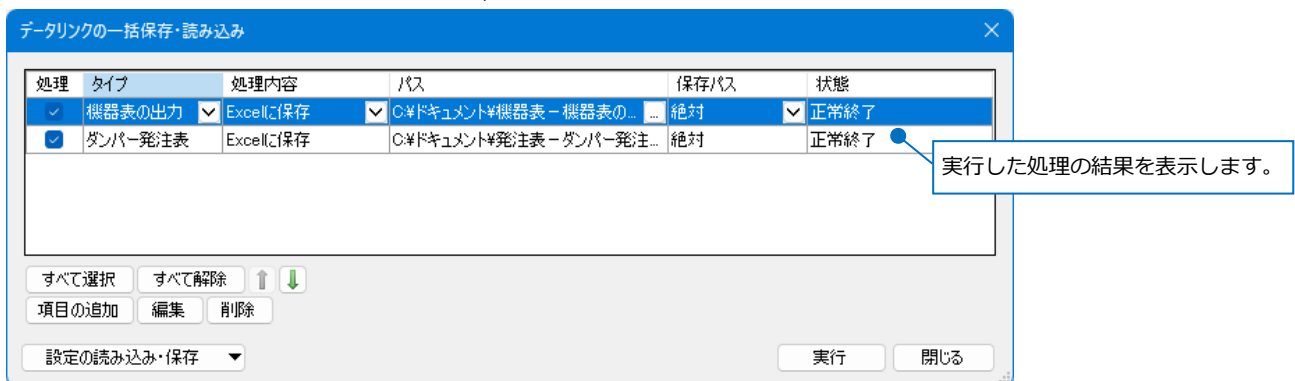
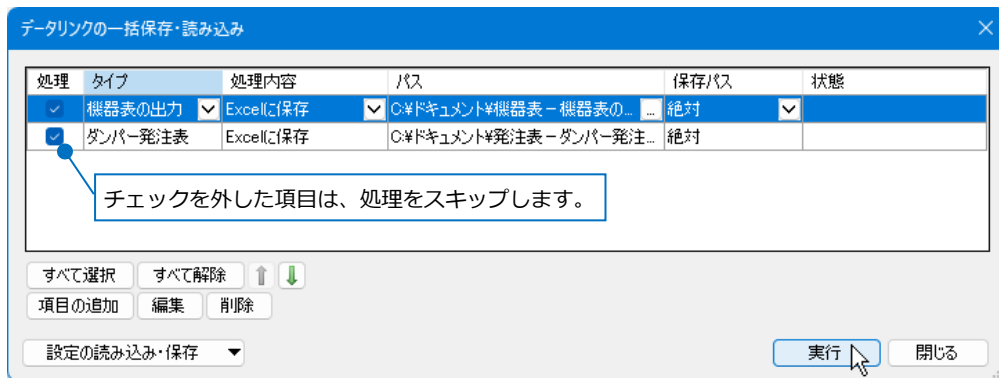
処理内容で「Excelから読み込み」を選択し、[回路番号・種類・添字を更新すると要素も更新する]にチェックを入れると、盤の管理の回路番号・種類・添字が更新される際に、照明器具など図面上にあるリンク要素のプロパティ情報も更新します。

※[盤の項目]の設定についてはp.23～24、「盤のタイプ」についてはテクニカルガイド「[盤の管理・盤図の出力](#)」を参照ください。



4 実行する項目をすべて追加し、[実行]をクリックします。

→設定した項目が、上から順に処理されます。



機器表

記号	名称	機器仕様	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向
		冷房能力(kW)	3.6
		暖房能力(kW)	4
		ファン(kW)	0.053×1
		風量(m³/min)	(弱)12.5 (強)11.5 (弱)10
		配管/分水管(mm)	φ8.4/φ12.7
		質量(kg)	24.5

ダンパー発注表

NO	階	記号	空調機系統	設置場所	用途	型式	ダクト形状
4	1FL		外気系統B	機械室	外気	VD450×300 350L	角型
5	1FL		外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型
6	1FL		外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型
7	1FL		外気系統C	電気室	外気	VD600×450 350L	角型
8	1FL		排気系統A	熱源機械室	排気	VD450×400 350L	角型

● 補足説明

図面から出力した情報を元にExcel上の計算式から算出した値を、さらに図面上の要素に読み込みたい場合、出力用と入力用のタイプをそれぞれ作成します。[一括保存・読み込み]で保存・読み込みのExcelファイルを「保存・読み込みの連続処理」を選択すると、Excelファイルを出力せずに、直接計算結果の値を図面の要素に読み込むことができます。

The image shows three screenshots related to the '一括保存・読み込み' (Batch Save/Load) feature:

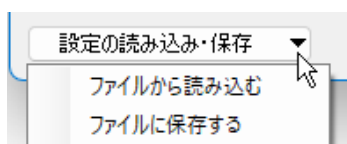
- Item Addition Dialogs:** Two '項目の追加' (Add Item) dialog boxes. The left one is for '機器表(出力)' (Equipment Table (Output)) with 'Excelに保存' (Save to Excel) selected. The right one is for '機器表(入力)' (Equipment Table (Input)) with 'Excelから読み込み' (Load from Excel) selected. Both have '保存・読み込みの連続処理' (Continuous Save/Load Processing) selected.
- Summary Table:** A 'データリンクの一括保存・読み込み' (Batch Save/Load of Data Links) dialog box containing a table with the following data:

処理	タイプ	処理内容	パス	保存パス	状態
<input checked="" type="checkbox"/>	機器表(出力)	Excelに保存	(保存・読み込みの連続処理)	...	(保存・読み込みの連続処理)
<input checked="" type="checkbox"/>	機器表(入力)	Excelから読み込み	(保存・読み込みの連続処理)	(保存・読み込みの連続処理)	

Annotations on the right side of the summary table:

- 出力用のタイプを使用し、情報を一時保存します。(Use the output type to temporarily save information.)
- 入力用のタイプを使用し、一時保存した情報を読み込みます。(Use the input type to load information temporarily saved.)

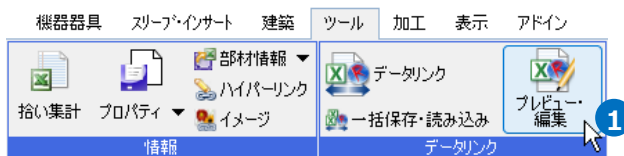
[データリンクの一括保存・読み込み]ダイアログで設定した内容は図面ごとに記憶します。[設定の読み込み・保存]から設定ファイルを保存し、別図面で設定ファイルを読み込むと、別図面でも同じ設定を利用することができます。



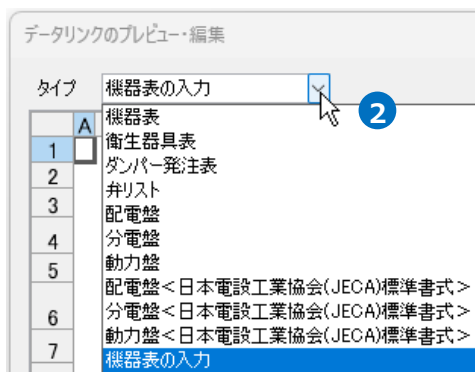
プレビュー・編集

現在開いている図面に対し、データリンクの出力結果をプレビューとしてダイアログに表示します。ダイアログ内で値を編集し図面に反映させることができます。

- 1 [ツール]タブ-[プレビュー・編集]をクリックします。

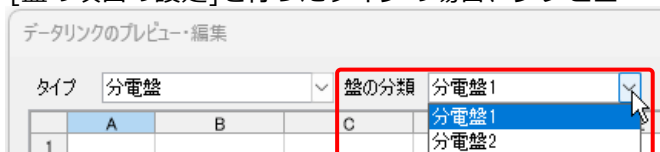


- 2 [データリンクのプレビュー・編集]ダイアログが開きます。プレビュー・編集するタイプを選択します。



● 補足説明

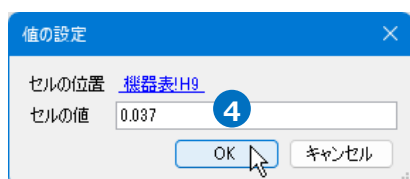
[盤の項目の設定]を行ったタイプの場合、プレビュー・編集する盤の分類を選択できます。



- 3 編集するセルをダブルクリックします。青枠のセルが編集可能なセルです。



- 4 [値の設定]ダイアログが表示されます。セルの値を編集し、[OK]をクリックします。



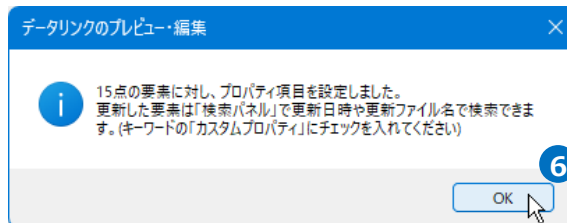
- 5 [データリンクのプレビュー・編集]ダイアログに編集した値が反映されます。[更新]をクリックします。

データリンクのプレビュー・編集

記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元遠方	遠方監視 運転故障	非常 電源	設置 場所	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向	単相	0.037		8	<input type="radio"/>			IFL 事務室	<input type="radio"/> 工業 <input type="checkbox"/> FXABC36D
		冷房能力(kW)		200V							
		暖房能力(kW)									
		ファン(kW)									
		風量(m ³ /min)									
		液管/ガス管(mm)									
		質量(kg)									

更新 閉じる

- 6 プロパティ項目が設定された要素の数が表示されます。[OK]をクリックします。

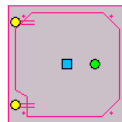


- 7 編集した値が図面上の要素のプロパティに反映されます。

パッケージエアコン(ユーザー部材)

部材情報

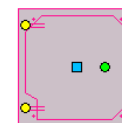
機器番号	PAC-1
枝番号	
名称	ビル用マルチ室内機
型番	天井カセット形 4方向
機器分類コード	空調機 [50-05-300-0000-000]
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053×1
風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ 6.4/φ 12.7
質量(kg)	24.5
相	単相
電圧(V)	200V
動力(kW)	0.028
メーカー名	〇〇工業
メーカー型番	FXABC36D
操作方式	手元



パッケージエアコン(ユーザー部材)

部材情報

機器番号	PAC-1
枝番号	
名称	ビル用マルチ室内機
型番	天井カセット形 4方向
機器分類コード	空調機 [50-05-300-0000-000]
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053×1
風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ 6.4/φ 12.7
質量(kg)	24.5
相	単相
電圧(V)	200V
動力(kW)	0.037
メーカー名	〇〇工業
メーカー型番	FXABC36D
操作方式	手元



Memo

プレビューを編集後、[更新]をせずに[データリンクのプレビュー・編集]ダイアログを閉じようとする場合、メッセージが表示され、編集した内容を図面に反映するかどうか選択することができます。

データリンクのプレビュー・編集

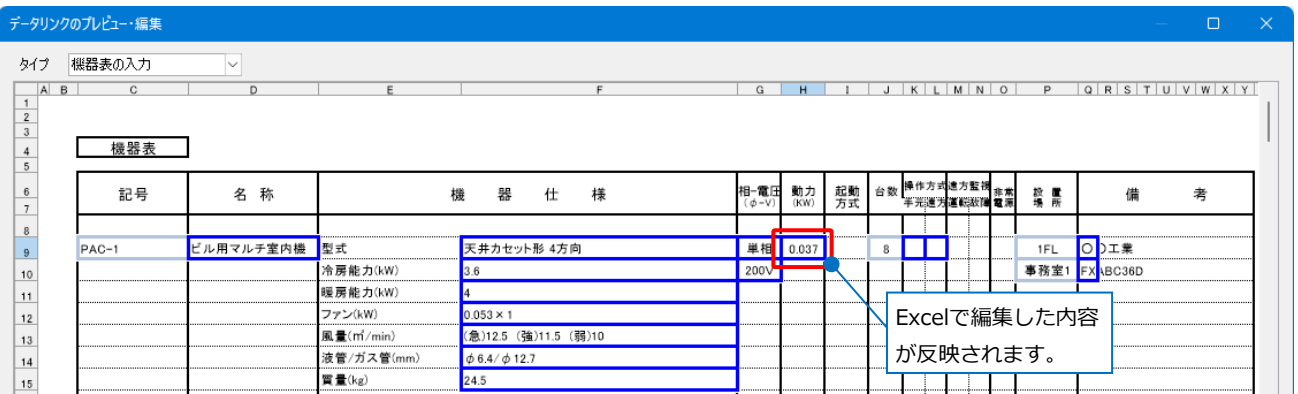
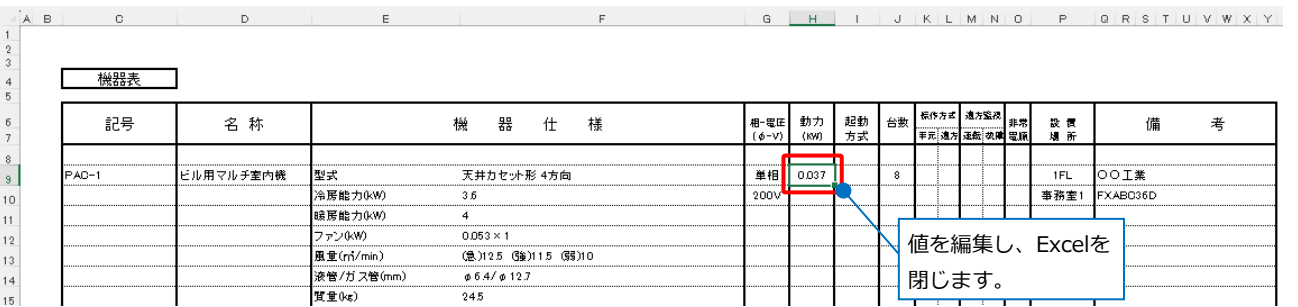
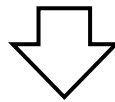
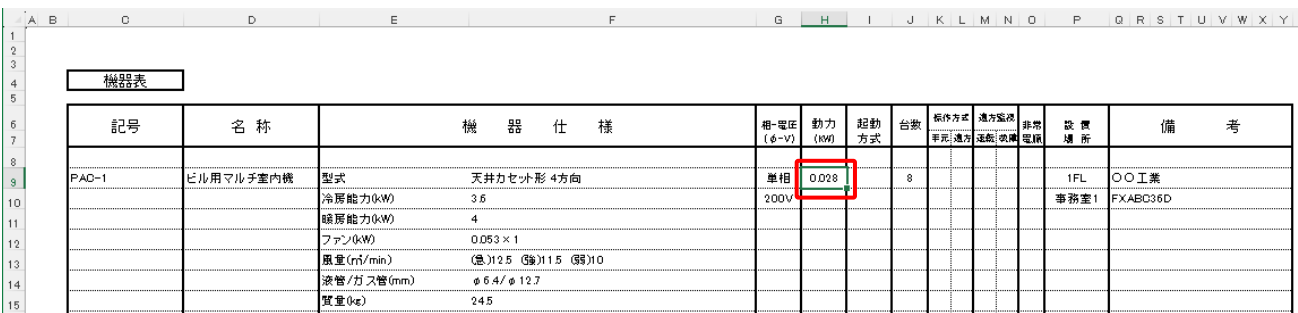
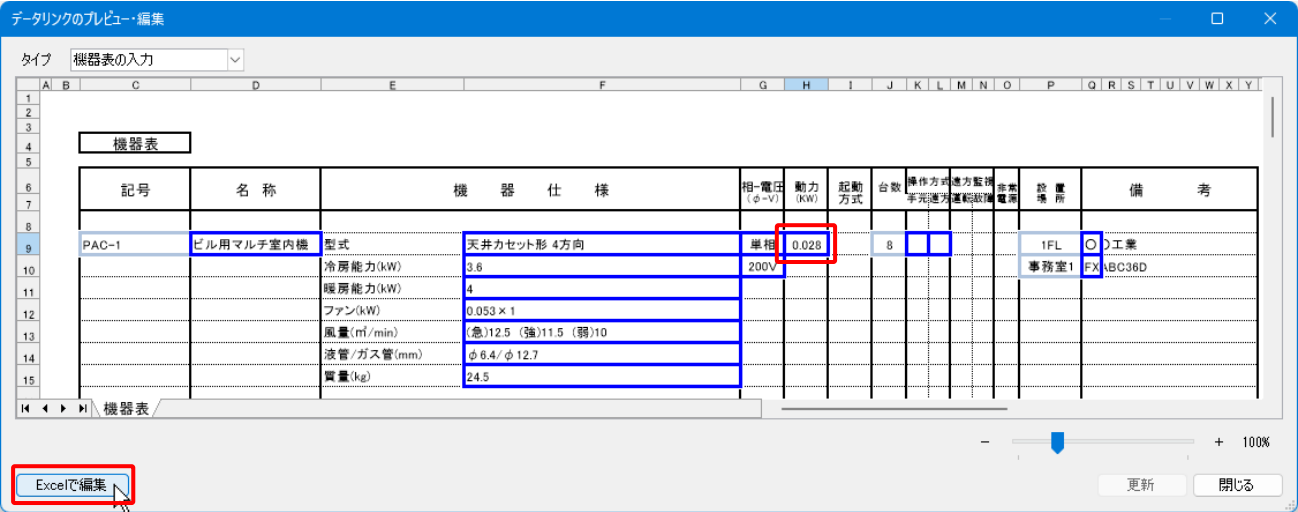
? プレビューが編集されています。
レプロ図面に反映しますか?

はい(Y) いいえ(N) キャンセル

● 補足説明

ExcelがインストールされているPCの場合、[Excelで編集]をクリックすると、プレビューに表示されている内容でExcelを開き、Excel上で値の編集ができます。

※Excelが開いている間は、[データリンクのプレビュー・編集]ダイアログでの編集はできません。



● 補足説明

Excelから読み込み、レプロに貼り付けた表の値の変更、プレビューからの編集で変更できるレプロの情報は下記の通りです。外部参照図面の要素は変更できません。

プロパティ項目	対象
[部材情報]※1	[部材情報]カテゴリを表示する要素 (機器器具や制気口など)
[部材パラメータ]※2	パラメトリック部材
[配光データ](編集可能な場合のみ)	照明器具
[計算]-[風量]※3、[流量]※3	配管系要素・ダクト系要素
[梁番号]-[記号]、[枝番]	梁
[カスタム]※1	カスタムプロパティに対応する 要素すべて
[ハイパーリンク]※1	ハイパーリンクに対応する要素すべて
盤の管理	テクニカルガイド「 盤の管理・盤図の出力 」参照
[拾い集計]-[グループ](ユーザー部材のみ)※4、 [集計する]※4、[大分類]、[中分類]、[小分類]	拾い集計に対応する要素すべて
[電気器具]-[点滅区分]	電気器具
[電気器具]-[配線余長]、[負荷容量[W]/[kW]]、[負荷容量 [VA]/[kVA]]、[相]、[電圧[V]]、[運転時の定格電流[A]]、 [運転時の最大電流[A]]、[始動方式_工事区分]、[始動方式]	機器器具
[接続先]-[盤名称]、[種類]※4、[回路番号]、[添字]、[添字 (2)]、[添字(3)]	電気配線・機器器具
[接続先]-[盤名称]※5、[幹線番号]※5、[接続]※6、 [盤情報(1次側)]	盤
[配線]-[条数記号]※4、[敷設方法]※4※7	電気配線
[部材情報(BLCJ標準 仕様属性項目)]※8※9、 [部材情報(BLCJ標準)]※9	プロパティ[部材情報]-[機器分類コード] に対応する要素(機器器具)

※1要素に存在しないプロパティ項目は、追加して読み込みます。(制気口など一部の要素は除く)

※2パラメータ名が完全一致する場合のみ読み込みます。

※3設定できるのは末端の要素のみです。

※4プロパティパネルのリストと同じ場合のみ読み込みます。

※5一対のプロパティのため、片方を読み込むともう片方も変化することがあります。

※6[接続先]の他のプロパティに影響するため先に処理しないと期待通りに動作しない場合があります。

※7要素の高さは変わりません。

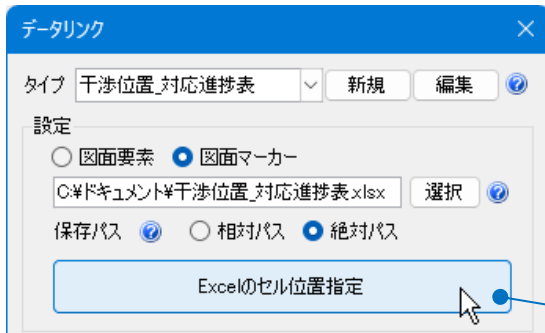
※8BLCJ標準(仕様属性項目のコード)に一致する値の場合に更新が可能です。 p.12参照

※9プロパティパネルには表示されない項目です。機器の[部材の編集]で確認できます。 p.12参照。

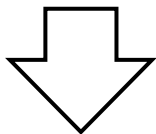
3. データリンクの設定方法(図面マーカ)

[Excelのセル位置指定]の設定

[Excelのセル位置指定]で、図面マーカの情報とExcelのセルの紐づけを行います。

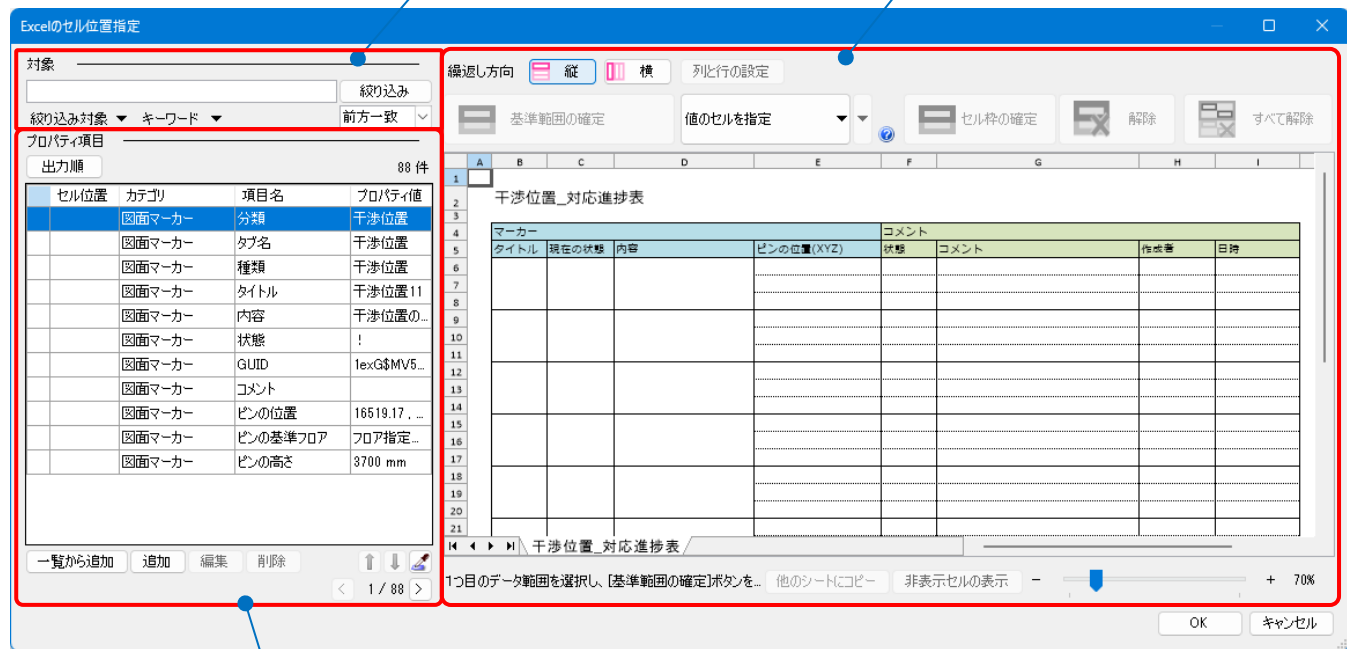


[Excelのセル位置指定]をクリック



Excelとリンクする対象の絞り込みの設定

プロパティ項目を割り当てるExcelのセル位置の指定



Excelとリンクするプロパティ項目の設定

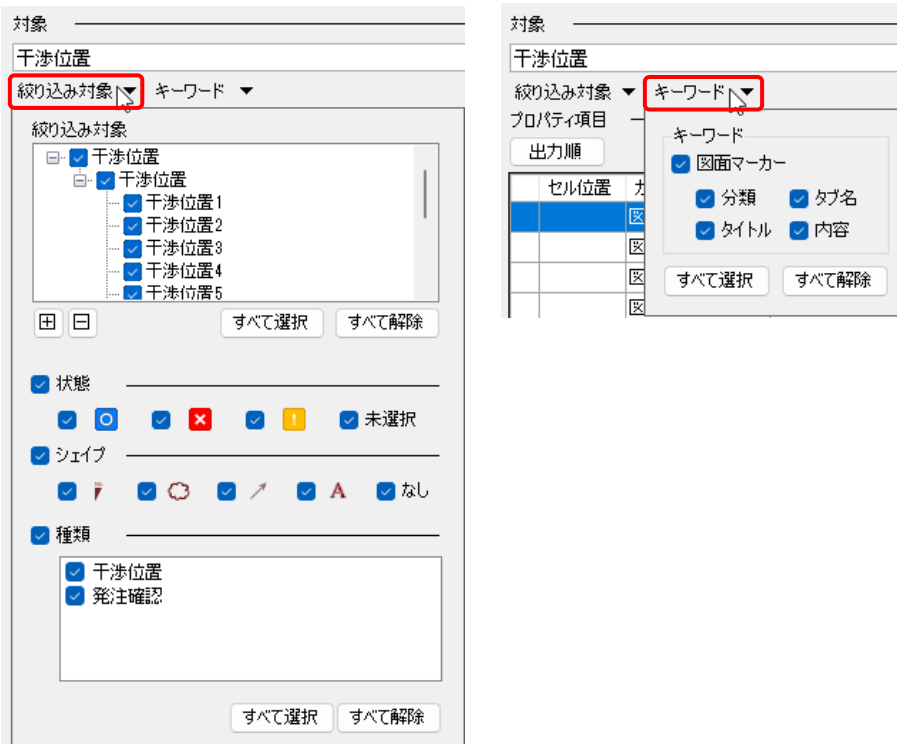
[対象]の設定

Excelとリンクする対象を絞り込みます。

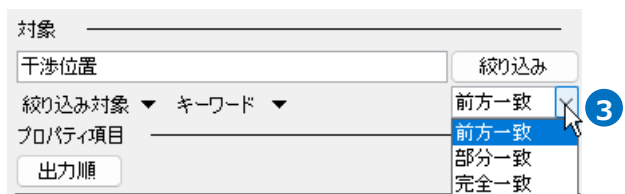
- 1 検索する文字列を入力します。



- 2 [絞り込み対象][キーワード]で検索する対象を絞り込みます。



- 3 入力した文字列に対して、検索する条件を「前方一致」「部分一致」「完全一致」から選択します。



- 補足説明

絞り込みをする文字列は、「AND」や「OR」を使った検索式にも対応しています。
詳細はp.8を参照ください。

4 [絞り込み]をクリックします。

→検索条件に合致する図面マーカーに対象が絞り込まれ、プロパティ情報が表示されます。



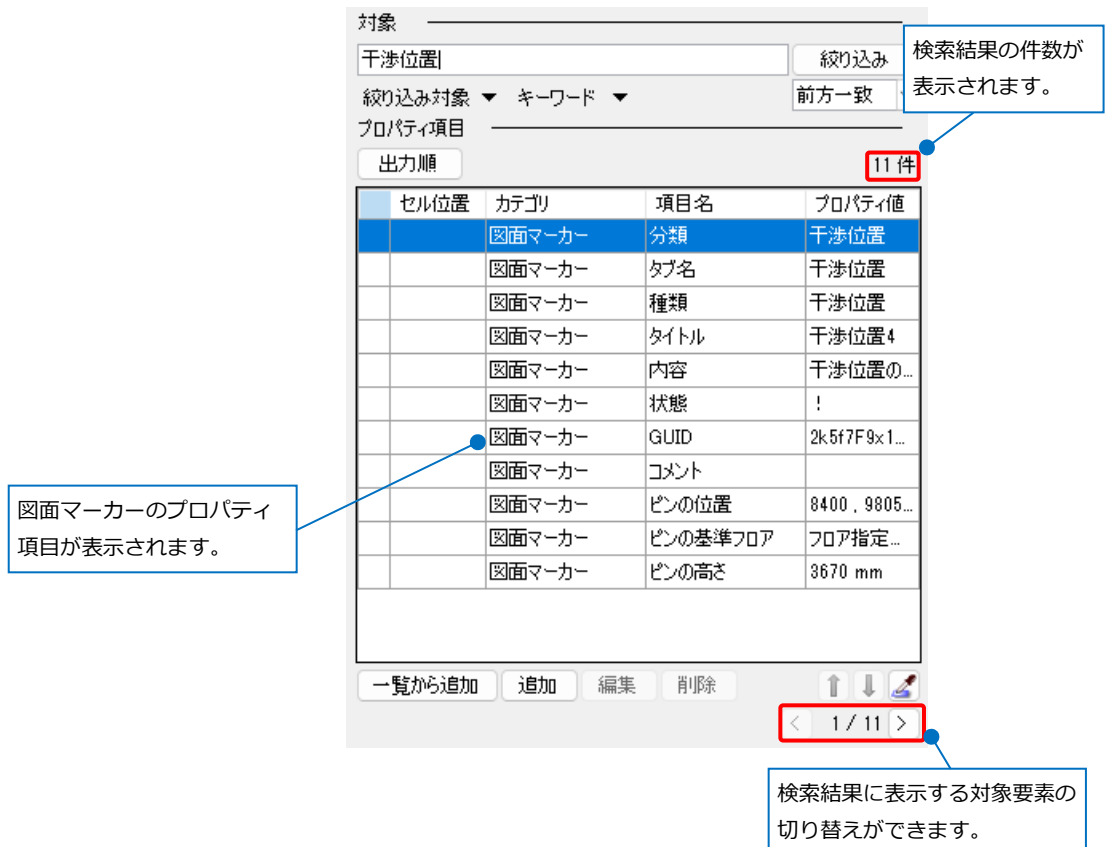
対象

干渉位置 絞り込み 前方一致

絞り込み対象 ▼ キーワード ▼

プロパティ項目

出力順 11件



対象

干渉位置 絞り込み 前方一致

絞り込み対象 ▼ キーワード ▼

プロパティ項目

出力順 11件

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	図面マーカー	分類	干渉位置
	図面マーカー	タブ名	干渉位置
	図面マーカー	種類	干渉位置
	図面マーカー	タイトル	干渉位置4
	図面マーカー	内容	干渉位置の...
	図面マーカー	状態	!
	図面マーカー	GUID	2k5f7F9x1...
	図面マーカー	コメント	
	図面マーカー	ピンの位置	8400, 9805...
	図面マーカー	ピンの基準フロア	フロア指定...
	図面マーカー	ピンの高さ	3670 mm

一覧から追加 追加 編集 削除

< 1 / 11 >

検索結果の件数が表示されます。

図面マーカーのプロパティ項目が表示されます。

検索結果に表示する対象要素の切り替えができます。

[プロパティ項目]の設定

Excelとリンクするプロパティ項目を選択します。初期値は[図面マーカ-]の項目が選択されています。

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	図面マーカ-	分類	干渉位置
	図面マーカ-	タブ名	干渉位置
	図面マーカ-	種類	干渉位置
	図面マーカ-	タイトル	干渉位置4
	図面マーカ-	内容	干渉位置の...
	図面マーカ-	状態	!
	図面マーカ-	GUID	2k5f7F9x1...
	図面マーカ-	コメント	
	図面マーカ-	ピンの位置	8400, 9805...
	図面マーカ-	ピンの基準フロア	フロア指定...
	図面マーカ-	ピンの高さ	3670 mm

プロパティ項目の並び順を変更します。

図面上で選択した要素のプロパティ項目から項目を選択できます。

[編集][削除]より、プロパティ項目の変更と削除ができます。

[一覧から追加]

図面マーカ-の対象要素のプロパティ項目を一覧で表示し、選択した項目を追加することができます。

追加するプロパティ項目にチェックを入れます。

最大3つのプロパティ値を参照できます。

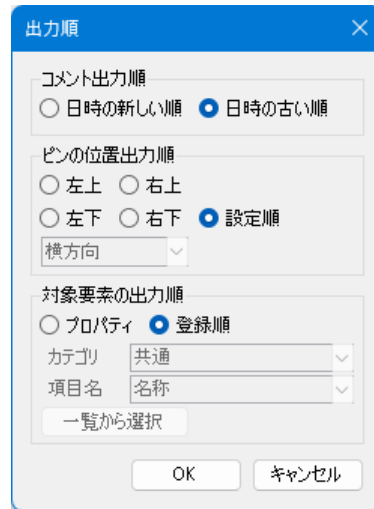
[追加]

図面マーカ-の対象要素のプロパティ項目を、[カテゴリ]と[プロパティ項目]を選択して追加することができます。

[カテゴリ]と[プロパティ項目]を選択します。

[出力順]の設定

データを出力する順番を設定します。



[コメント出力順]

図面マーカースにコメントが複数設定されている場合の、コメントを出力する順番を指定します。コメントの日時が新しい順か、古い順か設定できます。

[ピンの位置出力順]

図面マーカースにピンが複数設定されている場合の、ピンを出力する順番を指定します。

- ・「左上」「右上」「左下」「右下」: 最初に出るピンを、平面ビュー上のピンの位置で指定します。
「横方向」を指定するとX軸方向に、「縦方向」を指定するとY軸方向に順番に並べます。
- ・「設定順」: 図面マーカースの[マーカース]ダイアログ-[対象・アクション]-[ピンの位置]の順番に並べます。

[対象要素の出力順]

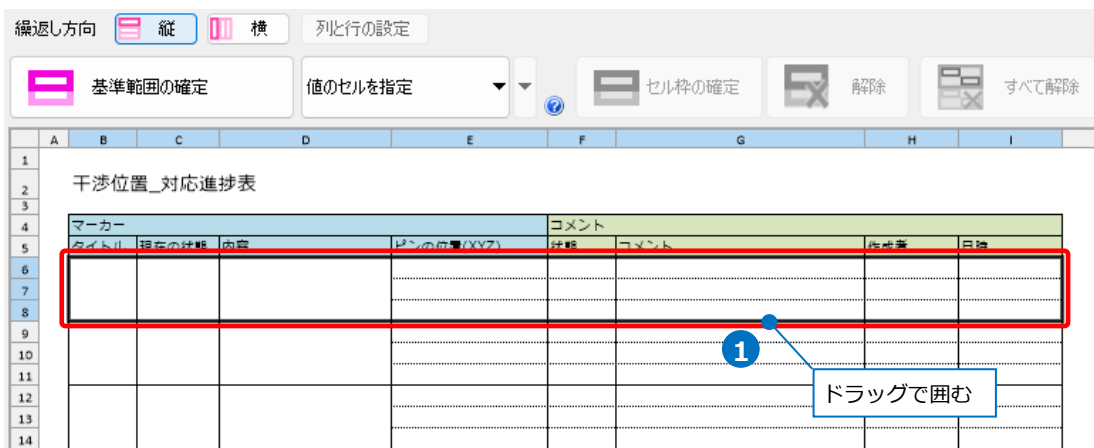
図面マーカースに対象要素が複数設定されている場合の、対象要素を出力する順番を指定します。

- ・「プロパティ」: 指定したプロパティ項目の値を昇順で並べたときの並びで出力します。
[カテゴリ][項目]から項目を指定するか、[一覧から追加]から対象要素のすべてのプロパティ項目の一覧から項目を指定します。
- ・「登録順」: 図面マーカースの[マーカース]ダイアログ-[対象・アクション]-[対象要素]の順番に並べます。

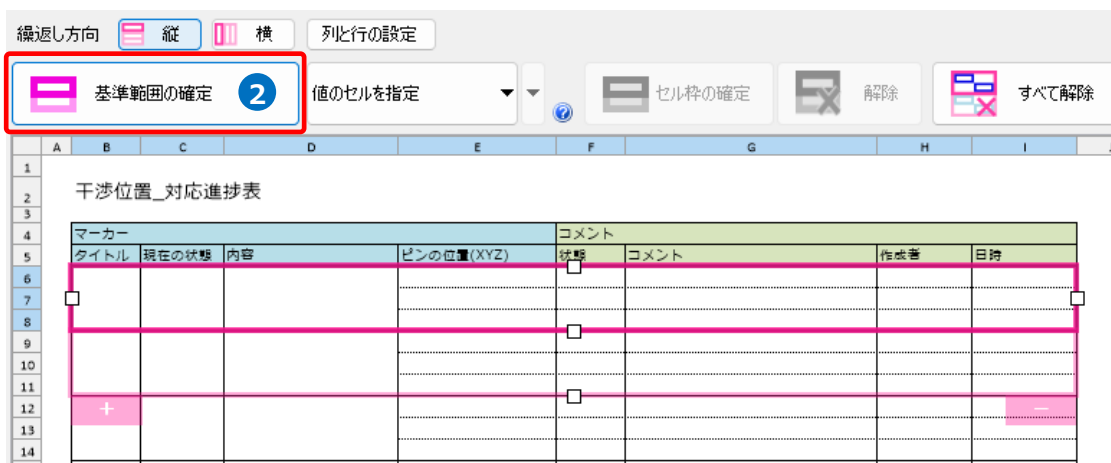
セル位置の指定

図面マーカ-の情報を出力する範囲を指定します。

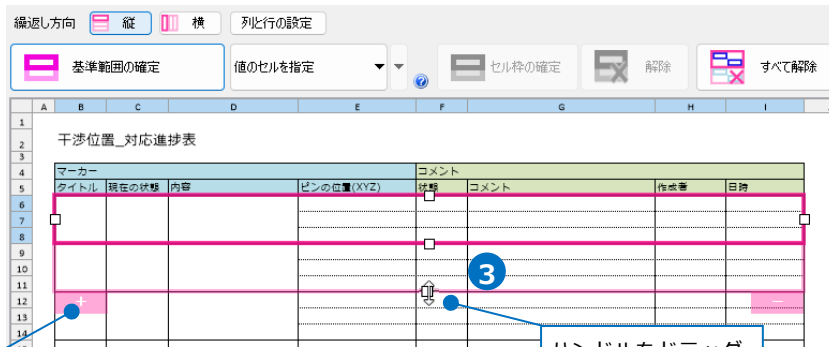
- 1 図面マーカ-1つ分のデータに該当する範囲をドラッグで囲みます。



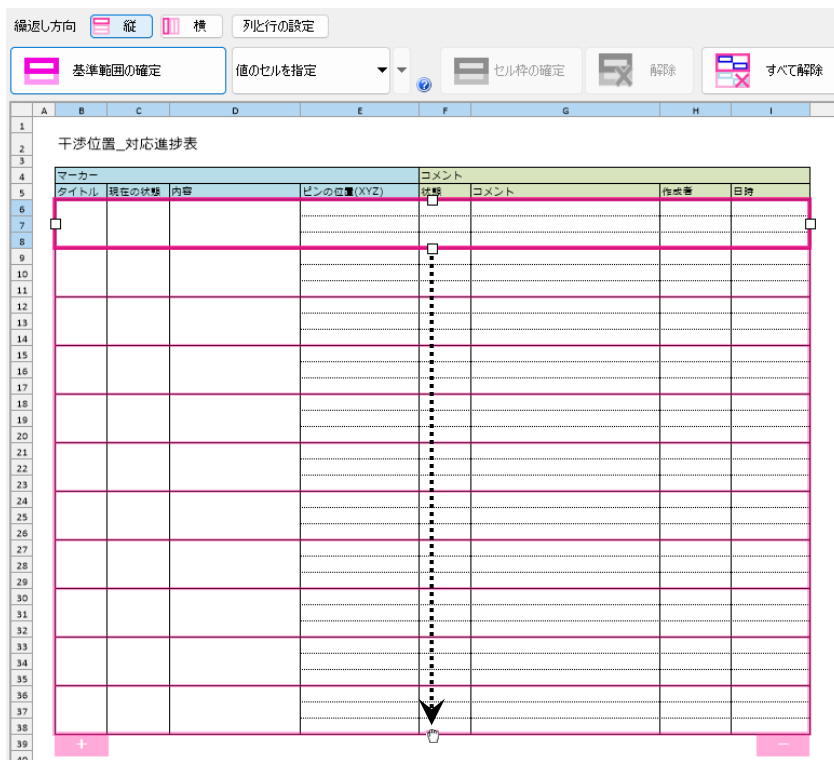
- 2 [基準範囲の確定]をクリックします。
→基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



- 3 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データの出力を繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。ここで決められた範囲内のセルが、レブロにリンクする対象となります。



連続していない位置に表の続きがある場合は、「+」をクリックすると、離れた位置に枠の位置を指定することができます。



● 補足説明

シートが複数ある場合、[他のシートにコピー]より設定した範囲を別のシートにコピーすることができます。

元のExcelで非表示にしている行・列がある場合、表示状態を切り替えます。元のExcelの非表示行・列の表示状態は変わりません。

コピーするシートにチェックを入れます。

セルにプロパティ項目を割り当て

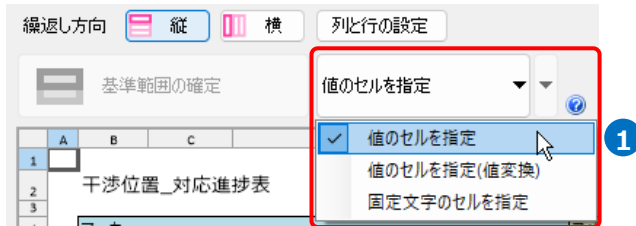
基準範囲(濃いピンクの枠)内でセルを選択し、各セルにプロパティ項目を割り当てます。

セルの関連付けの方法には、[値のセルを指定][値のセルを指定(値変換)][固定文字のセルを指定]の3種類があります。

値のセルを指定

基準範囲のセルに対し、図面マーカのプロパティ項目を1対1で割り当てます。

- 1 「値のセルを指定」を選択します。

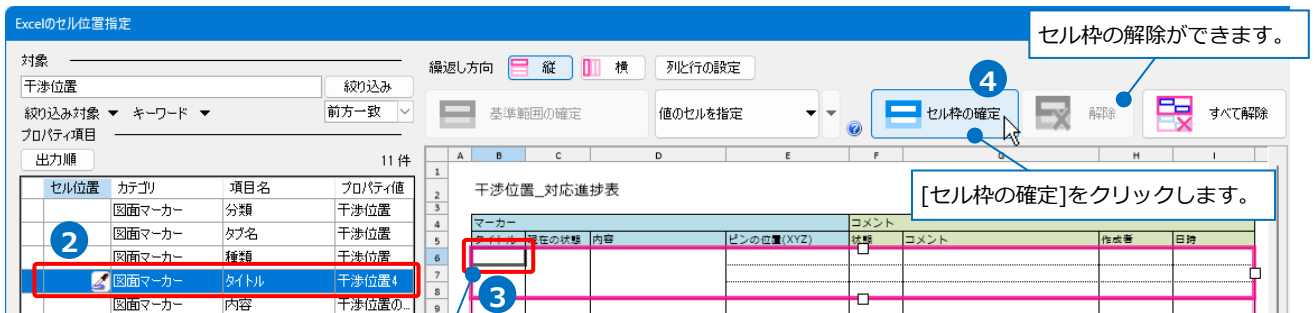


- 2 [プロパティ項目]からセルに割り当てるプロパティ項目を選択します。

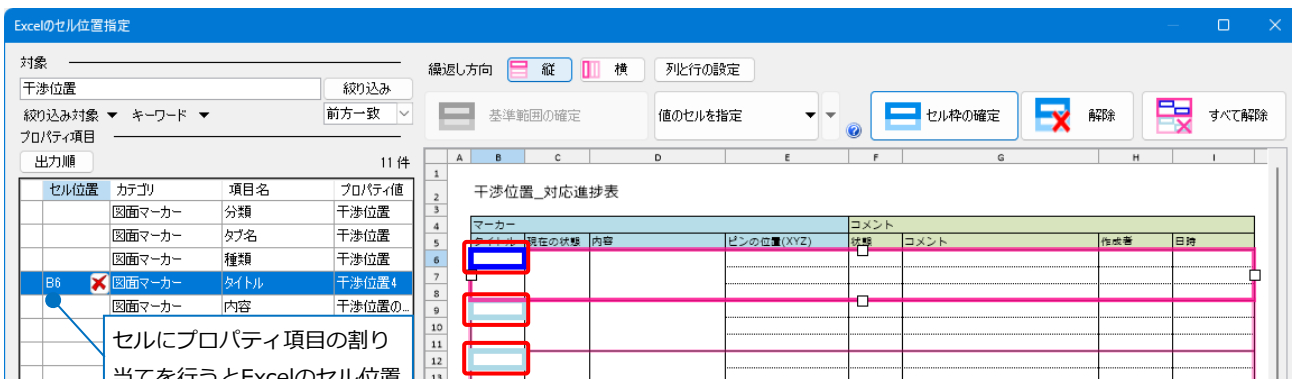
- 3 2で選択した項目を割り当てるセルを指定します。

- 4 [セル枠の確定]をクリックします。

→選択したセルが青色の枠で囲われ、繰り返し範囲の同じ位置のセルが水色の枠で囲われます。



対象のセルを指定します。



Memo

セルにプロパティ項目を割り当てる場合、スポイトを使用することもできます。スポイトの使用方法はp.18を参照ください。

- 補足説明

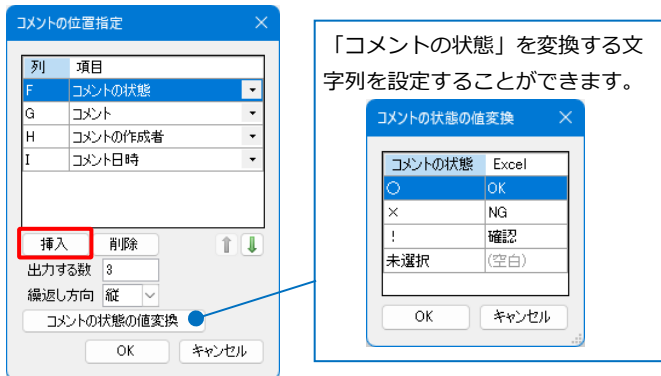
1つの図面マーカーにコメントやピンは複数設定できるため、コメントやピンのセル位置指定を行うと、[コメントの位置指定]ダイアログ、[値のセル位置を指定]ダイアログが表示されます。

[出力する数]で、出力するコメントやピンの数を設定できます。コメントは最新のコメントから出力され、ピンは[出力順]で設定した順番で出力されます。([出力順]についてはp.40参照)

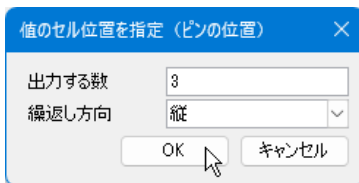
[繰り返し方向]で、出力するコメントやピンの繰り返し方向を指定できます。

- ・ [図面マーカー]-[コメント]

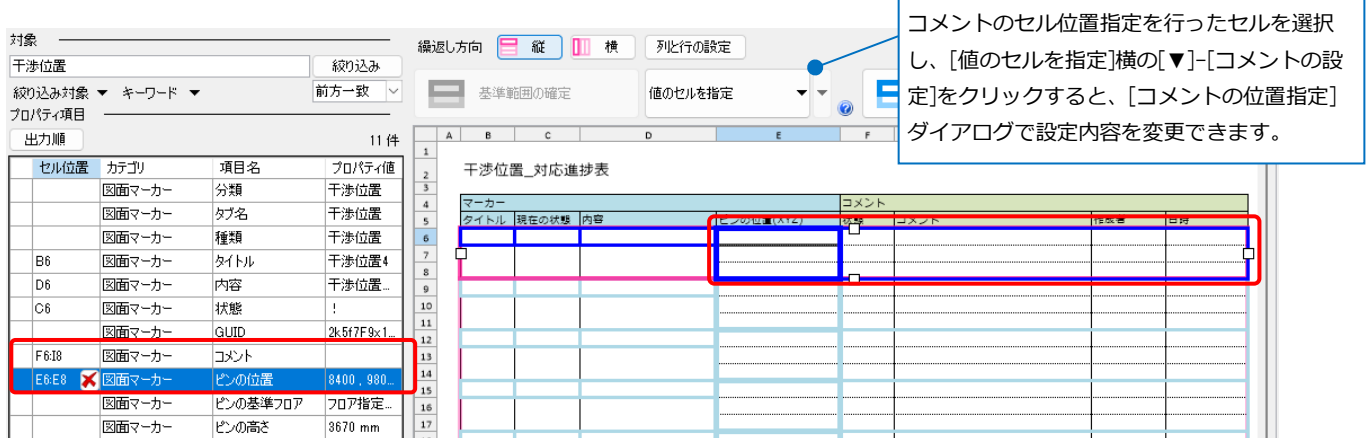
コメントの他にコメントの状態・作成者・日時・識別子(GUID)から選択できます。[挿入]で出力する列を増やすことができます。



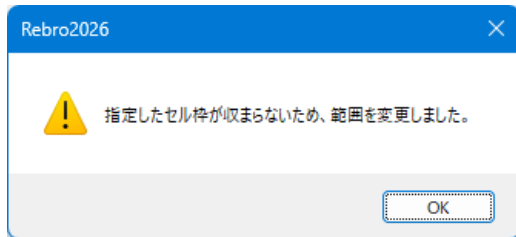
- ・ [図面マーカー]-[ピンの位置][ピンの基準フロア][ピンの高さ]



設定した内容でセル位置が指定されます。



コメントの[挿入]で列を増やしたり、[出力する数]を設定したりしても、すでに別のセル位置が指定されている場合や、基準範囲内に収まらない場合は、メッセージを表示して設定範囲を調整します。



値のセルを指定(値変換)

Excel上の値と要素のプロパティ項目の値を変換して割り当てます。詳細はp.19~20を参照ください。



固定文字のセルを指定

プロパティと関連付けない固定文字を設定します。詳細はp.21を参照ください。



[アクション]の設定

[Excelのセル位置指定]で設定した内容で、図面マーカの情報を出力します。

アクション

読み込み

Excelから読み込み

「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する

保存、表を貼り付け

保存対象 すべて キーが一致する項目のみ

Excelに保存

レプロに表を貼り付け

設定の読み込み・保存

閉じる

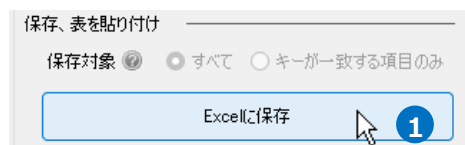
図面マーカの情報をExcelファイルまたはCSVファイルに保存します。
p.46

図面マーカの情報を表として図面上に貼り付けます。
p.47

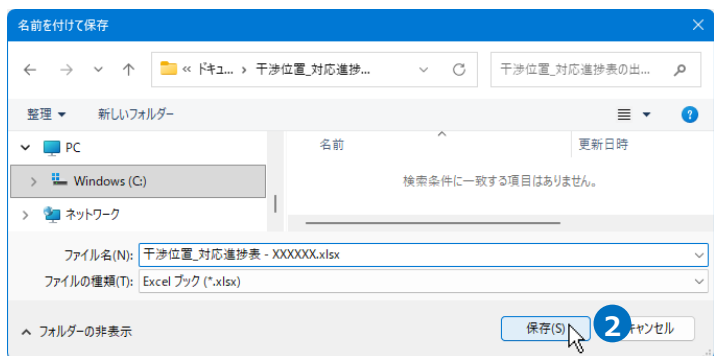
Excelに保存

[Excelのセル位置指定]の設定に従い、図面マーカの情報をExcelファイルに出力します。

- 1 [Excelに保存]をクリックします。



- 2 [名前を付けて保存]ダイアログが開きます。保存場所を指定して、[保存]をクリックします。
→図面マーカの情報がExcel出力されます。



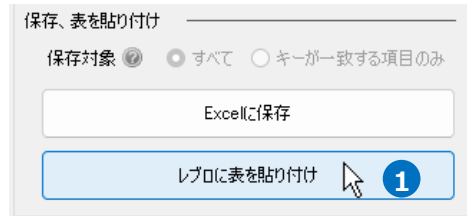
干渉位置_対応進捗表

マーカー	現在の状態	内容	ピンの位置(XYZ)	状態	コメント	作成者	日時
干渉位置1	○	干渉位置の確認と修正	2957.41, 12450, 3700	NG	干渉しています。	○担当	2026/05/01
				OK	スリーブを挿入しました。	●●担当	2026/05/13
干渉位置2	○	干渉位置の確認と修正	5969.77, 12450, 3320	NG	干渉しています。	○担当	2026/05/01
				OK	スリーブを挿入しました。	●●担当	2026/05/13
干渉位置3	!	干渉位置の確認と修正	8400, 9793.6, 3670	NG	干渉しています。	○担当	2026/05/01
				確認	ルート編集が必要です。	●●担当	2026/05/13
干渉位置4	!	干渉位置の確認と修正	8400, 9805.57, 3670	NG	干渉しています。	○担当	2026/05/01

レプロに表を貼り付け

[Excelに保存]で出力されるExcelの表を図面上にレプロの表として貼り付けます。Excelファイルに含まれる、直線、円(楕円)、矩形、テキストボックスはレプロの要素として、表とグループ化された状態で貼り付けられます。

- 1 [レプロに表を貼り付け]をクリックします。



- 2 表を貼り付ける位置をクリックします。
→表が図面に貼り付けられます。



- 補足説明

図面に貼り付けた表は図面マーカーとリンクしているため、図面マーカーを変更すると貼り付けた表の値も変更されます。

[Excelのセル位置指定]の[列と行の設定]から貼り付ける表の列幅と行高さを手動で設定することができます。

[手動で設定する]のチェックを外した時、または、手動で「0mm」と入力した時は、Excelで設定された大きさと同じになります。

Memo

